



【統計資料】

平成 28 (2016) 年版

ふるさと萩のすがた

Statistical Data of hometown Hagi



萩 市

◆表紙の説明◆

萩・明倫学舎（はぎ・めいりんがくしゃ）

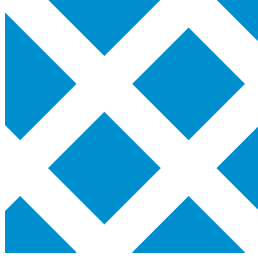
萩は、日本近代化の礎を築き、新時代を牽引した多くの先達を育んだ明治維新胎動の地です。

創建来、萩藩の人材育成の中枢を担い、多くの先覚が志を立てた萩藩校明倫館。享保4年（1719年）に5代藩主毛利吉元が、毛利家家臣の子弟教育のために堀内三の丸に開校しました。それから130年後、12代藩主毛利敬親が嘉永2年（1849年）に江向の地に拡大移転しました。約5万㎡もの広大な敷地内に、孔子廟を中心に学舎をはじめ練武場や医学所を配する総合的な藩校となったのです。

その藩校跡地に建ち、近年まで授業が行われていたのが旧明倫小学校です。藩校跡に建つ木造校舎群としては日本最大の規模を誇り、開校時の木造校舎4棟が当時の姿のまま、平成26年3月まで小学校として使用され、鷗尾を頂く本館棟（国登録有形文化財）をはじめとする4棟の木造校舎からは多くの人材が巣立っていきました。

藩校明倫館から受け継がれた進取の精神によって培われ、各時代の萩の教育を継承した学び舎に思いを致すとともに、この校舎を「萩・明倫学舎」と命名し、これらを活用することで、次代を担う子どもたち、そして萩を訪れる人々に、連綿と続く「萩物語」を伝えていきます。

市 章



【コンセプト】

この市章は、萩市のシンボルでもある城下町の土塀の文様をモチーフに、全国の中にあっても一見で「城下町・萩」と認識できるように記号化しました。

(平成 17 年 11 月 12 日制定)

萩市民憲章

わたしたちは、明治維新胎動の地、萩の市民です。この誇るべき歴史と美しい自然が織りなすふるさとを愛し、心のよりどころとなる、あたたかいまちをめざして、この憲章を定めます。

- 一 先人の志と勇気に学び 歴史と文化を大切にするまちをつくりましょう
- 一 青い海と緑の山を守り 詩情豊かなまちをつくりましょう
- 一 健やかなところを育み 笑顔のあふれる明るいまちをつくりましょう
- 一 互いに助けあい 安心して暮らせる平和なまちをつくりましょう
- 一 進取の気風を受け継ぎ 未来に向かって発展するまちをつくりましょう

(平成 18 年 11 月 11 日制定)

○市の木	ヒノキ、マツ
○市の花	ツバキ、ハギ
○市の果樹	ナツミカン
○市の生物	ホタル

(平成 18 年 11 月 11 日制定)

萩市民の歌

萩のよろこび

作詞 岡 輝明
作曲 津室ひとみ

Gadd2 Am/G

し お の か は こ ぶ ー あ さ か ぜ に ー き ぼ う
 み な も か き ら め く ー あ ぶ が が わ に ー じ ょ う
 め ぐ る き せ つ の ー や さ し さ に ー え が

Am7 D7 Gadd2 Am7

う に は ず む ま ど あ け る ー み ん な で つ く る ー わ
 か の ま つ も は え て ゆ く ー と も と か た ら う ー わ
 お あ ふ れ る ひ が と も る ー こ こ ろ を つ な ぐ ー わ

Bm7 CM7 D7

が ま ち は ー み ど り か が や く は ー な の ま ち ー
 が ま ち は ー ゆ め を か な え る ま な び の ま ち ー
 が ま ち は ー み の り ゆ た か な め ぐ み の ま ち ー

Gadd2 G7 Cadd2

う た お う う た お う は は ぎ ぎ に に
 は は ぎ ぎ に に

Am A7 Am7/D D7 G

う ま れ た ー よ ろ こ び ー を ー あ あ ー ふ る さ
 そ だ た ー よ ろ こ び ー を ー あ あ ー ふ る さ
 す み な す ー よ ろ こ び ー を ー あ あ ー ふ る さ

Am Bm7 Em Am7 Am7/D Gadd2

と は ぎ は ふ れ あ ん い つ く る に じ の ま ち ー ー
 と は ぎ は ふ れ あ ん い つ く る に じ の ま ち ー ー
 と は ぎ は ふ れ あ ん い つ く る に じ の ま ち ー ー

萩市民の歌

萩のよろこび

作詞 岡 輝明
作曲 津室ひとみ

一 潮の香運ぶ 朝風に
希望に弾む 窓開ける

みんなでつくる わがまちは
みどり輝く 花のまち

歌おう 歌おう
萩に生まれた喜びを

ああ ふるさと萩は
ふれあいつくる 虹のまち

二 水面きらめく 阿武川に
城下の松も 映えて流く

友と語らう わがまちは
夢をかなえる 学びのまち

唱おう 唱おう
萩に育つた喜びを

ああ ふるさと萩は
維新を誇る 永久のまち

三 めぐる季節の やさしさに
笑顔あふれる 灯がともる

心をつなぐ わがまちは
実り豊かな 恵みのまち

謳おう 謳おう
萩に住みなす喜びを

ああ ふるさと萩は
愛を育てる 人のまち

愛を育てる 人のまち

統計表の見方

1. 本書は、萩市並びに平成 17 年 3 月 6 日合併前の旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村の基礎的な統計資料を収録したものです。
2. この統計表は、主として平成 27 年度又は平成 28 年までの各関係機関が所有している資料、すでに刊行されている各種統計報告書、本市各部課から提供された萩市についての統計資料を収録しました。
3. 統計表の「年次」とあるのは暦年（1 月から 12 月）、「年度」とあるのは会計年度（4 月から翌 3 月）を示し、それ以外については、各年の各時点の数値となっています。
4. 統計表は、単位未満の数値を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合もあります。
5. 統計数値の出所は各表の脚注に示してあります。
6. 統計表中の符号の用法は次のとおりです。
 - 「－」・・・該当数字がないもの
 - 「0」・・・表章単位に満たないもの
 - 「X」・・・数字が秘匿されているもの
 - 「△」・・・減またはマイナス
 - 「…」・・・数字が得られないもの
7. 本書に収録した統計資料について更に詳細な数値が必要な場合又は疑義のある場合には、各表に掲げてある資料提供機関・各部課、又は下記へご連絡ください。

萩市総務企画部企画政策課統計係

〒758-8555

山口県萩市大字江向 510 番地

TEL (0838) 25-3431・25-3690

FAX (0838) 26-3803

も く じ

表番号	ページ
《萩市の概要》	
1 地勢	1
2 歴史	1
3 産業	3
4 将来像	3
5 世界遺産	4
6 姉妹都市	7
7 友好都市	9
《数字でみる萩市》	
8 位置	12
9 面積	12
10 主な島の面積	12
11 国勢調査における人口の推移	12
12 住民基本台帳人口の推移	13
13 人口動態	14
14 人口移動	14
15 国籍・男女別外国人人口	15
16 農業販売高	16
17 産業(大分類)別民営事業所数及び従業者数	17
18 産業(大分類)、経営組織(4区分)、存続・新設・廃業(3区分)別民営事業所数	18
19 従業者規模(6区分)別民営事業所数及び従業者数	19
20 農家数・農家人口	20
21 販売目的で栽培している果樹類の栽培農家数と栽培面積	21
22 経営耕地面積(販売農家)	21
23 産業(大分類)、男女別15歳以上就業者数	22
24 漁業世帯、就業者数、漁船数	23
25 主とする漁業種類別経営体数	23
26 魚種別漁獲量、水揚げ高	24
27 観光客数	26
28 県外地方別観光客数	27
29 製造業の推移(従業者4人以上の事業所)	28
30 市道の状況	29
31 市道における橋りょうの状況	29
32 都市公園	29

表番号	ページ
33 下水道普及・水洗化等の状況 30
34 水道普及状況 31
35 農村型CATV加入件数 31
36 学校等の状況	
(1) 幼稚園 32
(2) 小学校 32
(3) 中学校 33
(4) 高等学校 33
(5) 特別支援学校 34
(6) 大学 34
(7) 専修学校 35
(8) 各種学校 35
(9) 幼保連携型認定こども園 35
37 社会体育施設の利用状況 36
38 社会教育施設及び関係団体 37
39 保育所等の状況 38
40 保健福祉施設等 39
41 一般会計歳入決算及び予算 40
42 一般会計歳出決算及び予算 41
43 特別会計当初予算及び決算 43
44 市税収入 44
45 地方交付税 44
46 市債年度末現在高 45
47 萩市水道事業会計決算 46
48 萩市病院事業会計決算 46
49 ふるさと寄付の状況 46

《災害時応援協定》

50 災害時応援協定締結事業所 47
-----------------	----------

《萩市のあゆみ》

51 萩市のあゆみ 49
52 旧市町村のあゆみ 52

《 萩市の概要 》

1 地勢

萩市は、山口県の北部に位置し、総面積は 698.31 km²で、県土の 11.4%に当たります。北部は日本海に面し、東部は益田市(島根県)、津和野町(島根県)、阿武町、南東部は山口市、西部は長門市、美祢市に接しています。

地形は、全体として東部の中国山地から北西部の日本海に向かう傾斜地で、南部市境界付近に標高 700m を超える山々が連なっています。低地は少なく、阿武川河口部に形成された三角州にある市街地とその周辺地に見られ、丘陵地は、田万川地域から須佐地域にかけての臨海部に比較的なだらかに広がっている程度で、大半を山地が占めています。

日本海の沖合いには、大島、相島、櫃島、羽島、肥島、尾島の六つの平らな火山島が浮かび、およそ 45 km 先には見島があります。そのうち見島、大島、相島、櫃島は有人島です。

気候は、沿岸部においては対馬海流の影響を受けて比較的温暖であり、中山間部においては盆地特有の気候で、変化に富んだ豊かな自然環境を有しています。

2 歴史

歴史は、古くは日本書紀にも見られる長門国の五郡の一つ「阿武郡」にさかのぼります。10 世紀前後には長門国阿武郡は周防国とともに後白河院の知行する阿武御領と呼ばれるようになり、東大寺の再建の際には東大寺造営料国として用材の切り出しが行われ、阿武川・大井川流域にはそれにまつわる言い伝えも残されています。

慶長 9(1604)年、居城を広島から萩に移した毛利輝元は、三角州に城下町を建設し、以来、廃藩置県に至るまでの 260 年余り、毛利 36 万石の城下町として、発展しました。幕末には、吉田松陰など明治維新の原動力となった人材を数多く輩出しました。

明治に入り、萩藩は山口藩となり、徳山藩を統合し、廃藩置県によって山口県・豊浦県・岩国県・清末県が置かれ、その後4県が統合して今の山口県が誕生しました。

明治 22(1889)年の「明治の大合併」では、阿武郡内に 22 の町村が誕生しました。その後、いくつかの町村統合がなされ、昭和 30(1955)年には「昭和の大合併」が行われました。この 2 つの市町村合併により、現在の萩市の基となった旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村が編成され、平成 17(2005)年 3 月 6 日には、この 1 市 2 町 4 村が合併し、新「萩市」となり現在に至っています。

◎市域の変遷

年号	明治		大正	昭和		平成
地域	明治22年			昭和30年		平成17年
萩地域	川島村	北古萩町				
	土原村	細工町				
	橋本町	塩屋町				
	御許町	恵美須町				
	唐樋町	瓦町				
	江向村	米屋町				
	河添村	東田町	萩町			
	平安古町	西田町				
	堀内村	津守町				
	南片河町	上五間町				
	南古萩町	下五間町				
	呉服町	吉田町		萩町	萩市	
	油屋町	古萩町		大正12年	昭和7年	
	古魚店町	今古萩町				
	春若町	熊谷町				
	北片河町	浜崎新町				
	樽屋町	浜崎町				
	今魚店町	東浜崎町				
	椿郷東分村	椿郷東分村	椿東村			
			大正10年			
	椿郷西分村	椿郷西分村	椿村			
			明治43年			
	山田村	山田村				
	三見村	三見村				
	大井村	大井村				
	大相島					
	相島					
	尾島	六島村				
	櫃島					
	羽島					
	肥島					
	見島	見島村				
川上地域	川上村	川上村				
田万川地域	上田万村					
	下田万村	田万崎村		江崎町		
	江崎村			昭和15年		
	上小川東分村				田万川町	田万川町
	上小川西分村					昭和31年 境界変更 (江津・尾浦 須佐町より)
	中小川村	小川村				
下小川村						
むつみ地域	片俣村					
	高佐上村	高俣村				
	高佐下村				むつみ村	
	吉部上村					
吉部下村	吉部村					
須佐地域	須佐村	須佐村	須佐町			
			大正13年			
	弥富上村				須佐町	須佐町
	弥富下村	弥富村				昭和31年 境界変更 (江津・尾浦 田万川町へ)
鈴野川村						
旭地域	明木村	明木村				
	佐々並村	佐々並村			旭村	
福栄地域	福井上村					
	福井下村	福川村				
	黒川村				福栄村	
	紫福村	紫福村				

3 産業

《農林水産業等》

萩市の産業別人口は、第一次産業 14.4%、第二次産業 19.2%、第三次産業 66.4%、(平成 22 年国勢調査)となっています。

農業においては、県下屈指の農業振興地域に位置づけられ、ブランド産品としては良質・良食味の「コシヒカリ」を始め、「千石台大根」、「山口あぶトマト」、「黒毛和牛」、「萩たまげなす」、「夏みかん」、「相島すいか」などが生産されており、一部海外へも輸出されています。また、既存法人の連携・規模拡大を促進するなか、酒造業、畜産業との連携による「酒造好適米」、「飼料用米」などの生産をはじめ、鳥獣被害防止対策を強力に推進し、農地フル活用による需要のある作目への転換誘導に取り組んでいます。

林業においては、適正な森林施業の推進のため林内路網整備等の支援を行うとともに、伐期適齢を迎えた「スギ」、「ヒノキ」などの豊富な森林資源の流通促進のため、ストックヤードを整備し需要に即応できる体制強化を図ることとしています。

水産業においては、「萩の瀬つきあじ」、「萩の真ふぐ」、「萩の金太郎」等をブランド産品とし、これらの加工品を含め、首都圏での知名度向上と販路の拡大を図ります。

また伝統工芸品としては、「一楽二萩三唐津」と呼ばれ、我が国屈指の焼き物である「萩焼」が有名です。

《観光》

萩市は、「江戸時代の地図がそのまま使えるまち」といわれるほど、毛利藩政期に形成された城下町のたたずまいが都市遺産として今なお現存しているまちです。また、吉田松陰をはじめ高杉晋作や木戸孝允など近代日本を切り開いた人々を輩出した「明治維新胎動の地」です。さらには、須佐ホルンフェルスや笠山に代表される北長門海岸国定公園指定の美しい海岸線、国指定天然記念物の明神池、国指定名勝の長門峡など素晴らしい自然にも恵まれています。

萩市は、まさにまち全体が屋根のない博物館のようで、これらの歴史・文化遺産、自然を保存・活用したまちづくり、観光地づくりを「萩まちじゅう博物館構想」と称して構想実現に向け取り組んでおり、平成 27 年 7 月には、「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」の 5 資産を含む「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界遺産に登録されました。また、水の都・萩の景観を川から眺める「萩八景遊覧船」や四季折々に変化する自然景観をダム湖から眺める「萩・長門峡観光遊覧船」、国指定の名勝及び天然記念物「須佐湾」を周遊し、壮大な自然景観を楽しむ「須佐湾遊覧船」、「はぎ温泉」をはじめとした「萩温泉郷」、旬の地産食材を利用した「萩の食」によるおもてなしなど魅力ある萩の地域資源を活用し滞在型観光を推進しているほか、「学ぶ観光」・「教育観光」にも取り組んでいます。

4 将来像

萩市の将来像を「誇るべき歴史と美しい自然が織りなすふるさとを愛し、心のよりどころとなる、あたたかいまち」と定めています。これは、近代社会の礎を築いた先人の志と勇氣に学び、市民が主体的に地域課題の解決に取り組み、お互い助けあい、安心して暮らせるまち、豊かな自然や歴史・文化を守り、後世に引き継ぐとともに、未来に向かって発展するまちを目指すものです。

5 世界遺産



世界遺産に登録！！

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」

平成 27 年 7 月 8 日、第 39 回ユネスコ世界遺産委員会において、全会一致で「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されました。日本で 19 番目、文化遺産としては 15 番目となります。

日本は、幕末における西洋技術の導入以来、西欧以外の地域で初めて、かつ、極めて短期間のうちに飛躍的な発展を遂げ、産業化を達成しました。この発展は、世界の歴史においても特筆すべき出来事でした。明治日本の産業革命遺産は、製鉄・製鋼、造船、石炭産業の重工業部門に西洋技術を移転し、成功した日本独特のプロセスを示すもので、日本が「ものづくり大国」となる基礎をつくった歴史を物語っています。

このように世界史上の奇跡と呼ばれる日本の産業化を表している 8 県 11 市に点在する 23 の構成資産が、ひとつの産業革命遺産として世界文化遺産に登録されました。23 の資産のなかには世界的にも例のない稼働中の民間企業による大規模な工業関連施設が含まれており、また、わが国初の本格的なシリアルノミネーションであることも、大きな特徴です。

萩の 5 つの資産「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」は、幕末期の日本における産業化の最初期の姿を良好に今に伝えていきます。萩の資産は、幕末に西欧の技術を取り入れ産業化を目指した萩（長州）藩の全体像とその特質を明瞭に表しているところに大きな価値があります。

【注】シリアルノミネーションとは、広い範囲に分散する複数の資産を同じ歴史—文化群のまとまりとして関連づけ、数珠つなぎにすることにより、全体で顕著な普遍的価値を有するものとして世界遺産に推薦すること。

1 はぎはんしゃろ 萩反射炉

反射炉は鉄製大砲の鑄造に必要な金属溶解炉で、萩（長州）藩の海防強化の一環として導入が試みられました。萩（長州）藩は、反射炉の操業に成功していた佐賀藩に大工棟梁を派遣し、反射炉をスケッチして持ち帰ります。現在残っている遺構は煙突にあたる部分で、高さ 10.5m の安山岩積み（上方一部レンガ積み）です。オランダの原書によると、反射炉の高さは 16m ですから約 7 割程度の規模しかありません。また萩（長州）藩の記録で確認できるのは、安政 3（1856）年の一時期に試みに反射炉が操業されたということだけであることから、萩反射炉はこのスケッチをもとに試作的に築造されたと考えられています。

反射炉の遺構は萩のほか葦山（静岡県）と集成館（鹿児島県）にあるだけで、大変貴重な遺跡です。



2 えびすがはなぞうせんじょあと 恵美須ヶ鼻造船所跡

嘉永 6（1853）年、幕府は各藩の軍備・海防力の強化を目的に大船建造を解禁し、のちに萩（長州）藩に対しても大船の建造を要請しました。安政 3（1856）年、萩（長州）藩は洋式造船技術と運転技術習得のため、幕府が西洋式帆船の君沢型を製造した伊豆戸田村に船大工棟梁の尾崎小右衛門を派遣します。尾崎は戸田村でスクナー船建造にあたった高崎伝蔵らとともに萩に帰り、近海を視察、小畑浦の恵美須ヶ鼻に軍艦製造所を建設することを決定しました。同年 12 月には萩（長州）藩最初の洋式軍艦「丙辰丸」が、また万延元（1860）年には 2 隻目の洋式軍艦「庚申丸」が進水します。丙辰丸建造には、大板山たたら製の鉄が使用されたことが確認されています。

現在も当時の規模の大きな防波堤が残っています。



3 おおいたやま せいてつせいせき 大板山たたら製鉄遺跡

砂鉄を原料に、木炭を燃焼させて鉄を作っていた江戸時代のたたら製鉄の跡です。日本の伝統的な製鉄方法は、鉄の原料である砂鉄と燃料の木炭を炉に入れ鞆（ふいご）を用いて行います。このような製鉄方法を「たたら」と言います。

大板山たたらは、宝暦期（1751～1764 年）の 8 年間、文化・文政期（1812～1822 年）、幕末期（1855～1867 年）の 3 回操業し、原料の砂鉄は島根県から北前船を利用して奈古港に荷揚げされ、荷駄で運ばれていました。幕末期に生産された鉄は、萩（長州）藩が恵美須ヶ鼻造船所で最初に建造した洋式軍艦「丙辰丸」の船釘や碇に使われました。日本の伝統的な製鉄方法が洋式軍艦建造に貢献したことを示す貴重な遺産です。建物跡などの遺構が露出した形で整備されています。



はぎじょうかまち
4 萩城下町

産業技術導入の初期の段階は、当時の日本社会を地方ごとに統治していた「藩」という地域社会を単位として産業技術の導入が進められたという大きな特徴があります。萩城下町は、当時の地域社会の姿を今に伝えています。

慶長 5（1600）年の関ヶ原の合戦で敗れた毛利輝元が萩城を築城し、城下町が計画的に建設されました。江戸時代は士農工商の身分制度が確立されており、萩（長州）藩においても、支配者層であり指導者としての地位にあった武士と町民の暮らす区域は厳格に区別されていました。以後 260 年間、萩は萩（長州）藩の政治、行政、経済の中心地として栄えました。

萩城下町は、①城跡、②旧上級武家地、③旧町人地の 3 地区で構成されています。

①城跡



②旧上級武家地



③旧町人地



しょうかそんじゅく
5 松下村塾

萩（長州）藩の兵学者吉田松陰が主宰した私塾です。木造瓦葺き平屋建て 50 m²の小さな建物で、8 畳の講義室と 10 畳半の控えの間があります。安政元（1854）年、松陰は 25 歳のときに伊豆下田でアメリカ艦船に乗り込み海外渡航を試みましたが失敗に終わり投獄され、のちに許されて実家（国史跡吉田松陰幽囚ノ旧宅）に謹慎となりました。安政 3（1856）年から門人への指導を開始し、安政 4（1857）年に現存する塾舎（国史跡松下村塾）に移りました。

松陰は、工業の振興や工学教育の重要性を説き、その教えは塾生たちが主導した明治時代の急速な工業化につながりました。



6 姉妹都市

海外

ウルサン

蔚山広域市（大韓民国）

提携年月日 昭和43（1968）年10月29日

蔚山広域市は、朝鮮半島東南部に位置し、古来より朝鮮半島と世界を結ぶ海上交易の拠点として栄えました。1962年に特定工業地区に指定されてからは、自動車、造船、石油化学産業を中心とした韓国最大の重工業都市として知られています。

蔚山広域市と旧萩市とは、大韓民国と日本間において至近の距離にあることから、両市の交流を深め、以て両国の親善を促進するために国交回復後間もなくの昭和43(1968)年に両国間で最初の姉妹都市提携を結びました。

ユーリンゲン・ビルゲンドルフ（ドイツ連邦共和国）

提携年月日 平成4（1992）年6月12日

ユーリンゲン・ビルゲンドルフは、スイス国境近くに位置し、森林と草地に囲まれた保養地であり、1973年にドイツ連邦食糧農林省主催の「わが村は美しく」コンクールで金賞を授賞するなどグリーンツーリズムの先進地として知られています。

ユーリンゲン・ビルゲンドルフと旧旭村とは、「農村自然景観と歴史的な遺産の保全」を基調とした共通のまちづくりが行われていることから、平成4(1992)年に姉妹都市提携を結びました。

トッチンミョン

徳津面（大韓民国）

提携年月日 平成15（2003）年6月18日

徳津面は、朝鮮半島南西部に位置し、百濟時代に日本に漢字を伝えたとされる王仁博士の故郷として有名な全羅南道^{チョルラナム}霊巖郡に属する農村地域で、梨、緑茶、さつまいもなどの特産品があります。

徳津面と旧福栄村とは、共に農業を中心とした産業構造であることから交流が始まり、相互の農業技術の研鑽を深めながら市民交流の発展を願い、平成15(2003)年に姉妹都市提携を結びました。

国内

下田市（静岡県）

提携年月日 昭和50（1975）年10月28日

下田市は、伊豆半島の南部東側に位置し、天城山系と太平洋の美しい景観や、1854年の「日米和親条約」締結による日本の開港地となったことで知られています。

下田市と旧萩市とは、一方は日本の開国に先鞭をつけた地、また一方は明治維新胎動の地という共に歴史の街であり、幕末期、萩出身の明治維新の先覚者吉田松陰らが、下田沖に停泊中のペリー艦隊の船に乗り込み、アメリカ合衆国への密航を企てたという深い関わりがあることから、昭和50(1975)年に姉妹都市提携を結びました。

鎌倉市（神奈川県）

提携年月日 昭和54（1979）年11月2日

鎌倉市は、三浦半島の付け根に位置し、12世紀末に源頼朝が幕府を開いた古都として知られる世界的な観光地です。

鎌倉市と旧萩市とは、共に日本史にその名を刻むなど歴史的なまちとして背景が似ていることから、鎌倉市の市制施行40周年行事として、市民アンケート等を行い旧萩市を姉妹都市にふさわしいまちとして選定されました。こうした経緯により昭和54(1979)年に姉妹都市提携を結びました。

輪島市（石川県）

提携年月日 平成2（1990）年10月16日

輪島市は、能登半島の北西部に位置し、能登半島の美しい自然景観をはじめ、伝統工芸の「輪島塗」や日本三大朝市といわれる「輪島朝市」、勇壮な「御陣乗太鼓」などで知られています。

輪島市と旧萩市とは、「輪島塗」と「萩焼」という日本を代表する伝統工芸を共に受け継ぎ、また、日本海側に同じく位置し、漁業や観光が主要産業であるなど類似点が多いことから、平成2(1990)年に姉妹都市提携を結びました。

7 友好都市

海外

台北市士林區（台湾） シリントク

提携年月日 平成28（2016）年10月3日

士林区は、台湾の主要都市の一つである台北市の北側に位置し、台北市の12の区の中で最大の面積を有しています。区内には、故宮博物館や陽明山、士林官邸など多くの観光名所があり、特に、士林夜市は、台湾を代表する夜市として有名で、多くの外国人観光客が訪れます。

萩出身の初代群馬県知事・楫取素彦の次男で、吉田松陰先生の甥にあたる楫取道明は、1895年に台湾における近代教育の先駆けとなるべく台湾に渡り、芝山巖学堂（しざんがんがくどう）で松下村塾を理想とした教育を志しましたが、1896年の芝山巖（抗日）事件により、現在の台北市士林区において、道半ばにして殉職されました。

楫取道明没後120年という節目となる平成28年（2016）年に、友好交流協力に関する覚書を締結しました。

国内

世田谷区（東京都）

提携年月日 平成8（1996）年10月26日

世田谷区は、東京都の西南端に位置し、東京23区の中で最大の人口を有する特別区で、文化・芸術の発信地としても知られています。

世田谷区は、萩藩毛利家とも関わりのある土地柄で、若林には、萩市と同様に吉田松陰を祀る「松陰神社」があります。これを縁に、1992年にお互いの商店街などの民間交流が始まり、旧萩市時代の平成8（1996）年には友好都市となり、現在も毎年、世田谷区若林では「萩・世田谷幕末維新祭り」が開催されています。

前橋市（群馬県）

提携年月日 平成14（2002）年12月18日

前橋市は、群馬県の中南部に位置し、明治時代には、製糸業で栄えた群馬県の県庁所在地です。

前橋市では、萩出身で吉田松陰の妹婿でもある榊取素彦が初代群馬県令として、同市を県庁所在地として定め市勢発展の礎を築いたことや、県の教育や産業振興に力を注いだことの功績が讃えられており、これを縁に旧萩市時代の平成14(2002)年に友好都市提携を結びました。

周南市（山口県）

提携年月日 平成15（2003）年10月22日

周南市は、山口県東南部に位置し、全国有数の石油コンビナート地帯が瀬戸内海に沿って広がる工業都市です。

周南市と旧須佐町とは、瀬戸内海側と日本海側を結ぶ主要幹線国道315号の起点・終点であることや、藩政期、須佐地域を領した萩藩永代家老の益田親施が、禁門の変の責めを負って周南市徳山で自決した歴史的なつながりがあることから交流が深まり、平成15(2003)年に友好都市提携を結びました。

鹿児島市（鹿児島県）

提携年月日 平成28（2016）年1月21日

鹿児島市は、九州の南端鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、江戸時代には薩摩・大隅・日向の三国を治めた島津氏の城下町として発展した鹿児島県の県庁所在地です。

幕末における長州藩と薩摩藩は、慶応2(1866)年に締結した薩長同盟により、互いに手を取り合って明治維新を成し遂げました。

また、平成27(2015)年7月には鹿児島市と萩市の構成資産を含む「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されました。

こうした歴史的な経緯を踏まえ、薩長同盟から150周年の節目となる平成28(2016)年に友好交流に関する盟約を結びました。

石巻市（宮城県）

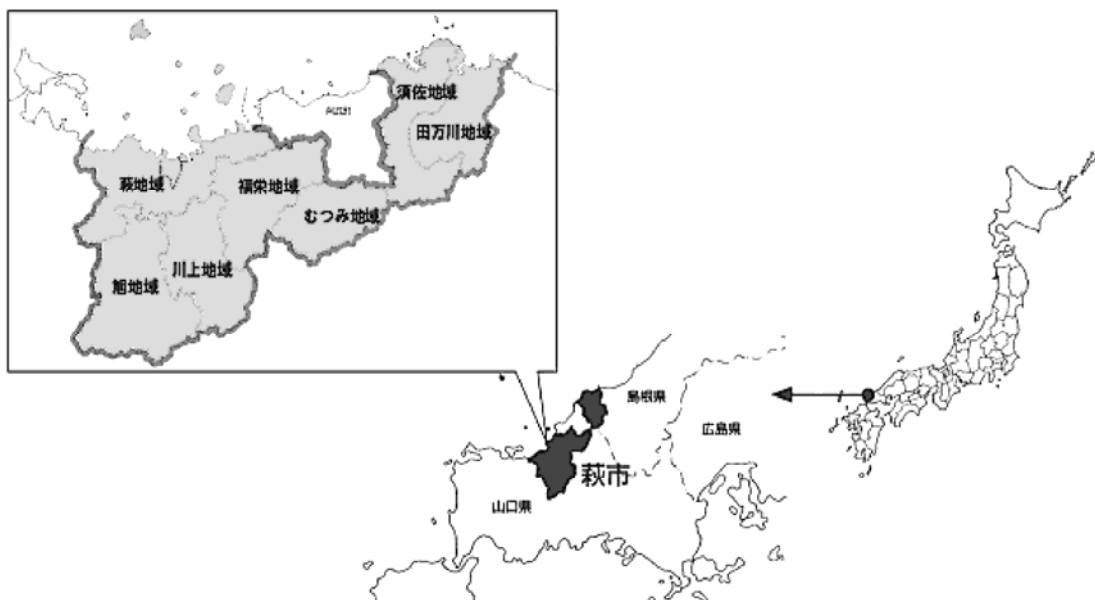
提携年月日 平成28（2016）年4月8日

石巻市は、旧北上川の河口に位置し、宮城県北東部地域を代表する風光明媚な都市です。

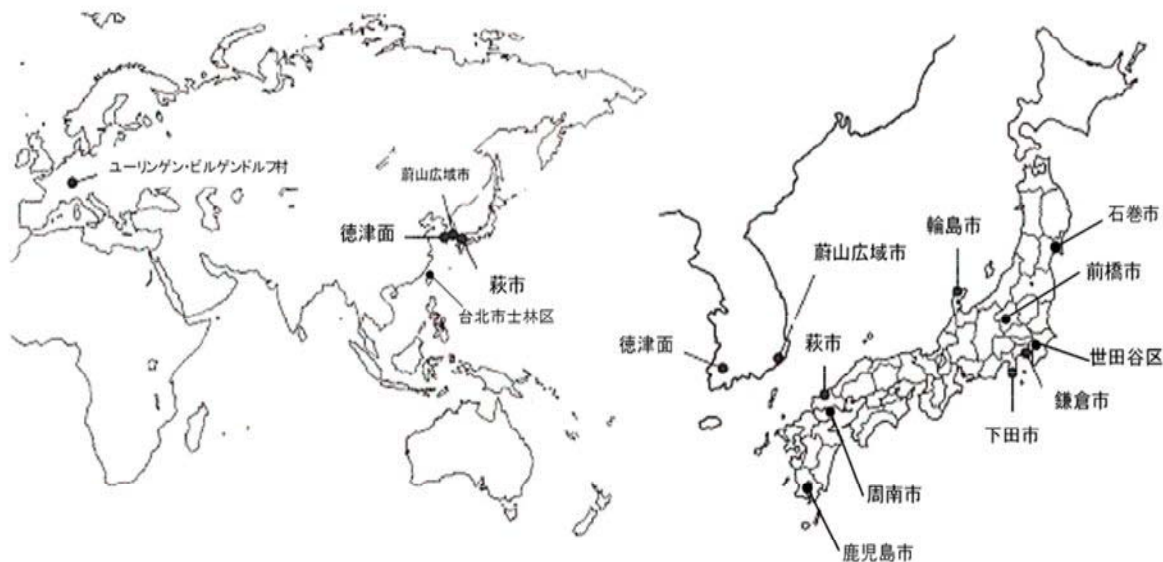
石巻市の開祖と称される萩市出身の川村孫兵衛重吉翁が、仙台藩主伊達政宗公の命を受けて、東北一の大河である北上川大改修工事を成し遂げました。

翁を縁とし、翁が成し遂げた大改修工事から400年の記念すべき節目の年となる平成28年(2016)年に友好都市提携に関する協定を締結しました。

◎萩市位置図



◎萩市姉妹都市・友好都市位置図



《数字でみる萩市》

8 位置

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	下小川高森山	東経 131 ° 43 ' 39"	益田市
西端	見島西縁	東経 131 ° 07 ' 37"	日本海
南端	佐々並西鳳翽山	北緯 34 ° 12 ' 37"	山口市
北端	見島北縁	北緯 34 ° 47 ' 55"	日本海

資料: 市総務課

9 面積

(単位: km²)

総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
698.31	138.29	93.22	78.13	69.66	87.15	134.04	98.30

資料: 国勢調査、国土地理院、市企画政策課

(平成27年10月1日現在)

【注】 国勢調査の面積を掲載。(国土地理院「平成27年全国都道府県市区町村別面積調」による。ただし地域については参考値(平成25年10月1日現在)とする。)

10 主な島の面積

(単位: km²)

見島	大島	相島	櫃島	羽島	鯖島	尾島	肥島
7.76	2.99	2.37	0.83	0.27	0.24	0.22	0.19

資料: 国土地理院、日本島嶼一覧・離島統計年報(財団法人日本離島センター)

【注】 面積が0.1km²以上の島を掲載している。

相島までの島は、面積1km²以上の島を対象として、平成26年10月1日時点での電子国土基本図(地図情報)から測定した面積である。また、櫃島については、離島統計年報により、羽島以降については、日本島嶼一覧から掲載している。

11 国勢調査における人口の推移

(単位: km², 世帯, 人)

	面積	世帯数	人口			1世帯 当たり人員	人口密度 (1km ² 当たり)
			男	女	総数		
昭和30年	697.48	21,161	47,598	50,146	97,744	4.62	140.1
昭和35年	697.48	21,283	44,876	48,370	93,246	4.38	133.7
昭和40年	697.50	21,216	39,645	44,501	84,146	3.97	120.6
昭和45年	697.57	21,652	36,374	41,588	77,962	3.60	111.8
昭和50年	697.62	22,191	35,171	40,131	75,302	3.39	107.9
昭和55年	697.71	23,026	35,046	39,800	74,846	3.25	107.3
昭和60年	697.73	23,004	33,814	38,934	72,748	3.16	104.3
平成2年	699.04	23,045	31,594	37,405	68,999	2.99	98.7
平成7年	698.76	23,448	29,745	35,548	65,293	2.78	93.4
平成12年	698.84	23,583	28,283	33,462	61,745	2.62	88.4
平成17年	698.86	23,093	26,545	31,445	57,990	2.51	83.0
平成22年	698.79	22,243	24,474	29,273	53,747	2.42	76.9
平成27年	698.31	21,620	22,730	26,830	49,560	2.29	71.0

資料: 国勢調査、山口県統計年鑑

(各年10月1日現在)

12 住民基本台帳人口の推移

(単位:世帯,人)

区 分	平成 24 年		平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年		平成 28 年	
	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口
総 計	24,313	53,505	24,204	52,593	24,161	51,750	24,079	50,816	23,982	49,960
萩 小 計	18,585	40,729	18,574	40,207	18,597	39,669	18,565	39,033	18,537	38,491
川 内	7,562	15,771	7,512	15,556	7,493	15,434	7,457	15,240	7,448	15,094
椿 東	5,487	12,144	5,385	11,906	5,443	11,802	5,459	11,599	5,447	11,402
再掲小畑	999	2,109	1,001	2,075	1,045	2,114	1,029	2,067	1,016	2,016
再掲越ヶ浜	663	1,649	661	1,616	656	1,550	649	1,506	647	1,471
椿	1,698	4,099	1,850	4,222	1,844	4,131	1,871	4,122	1,934	4,155
山 田	1,394	3,143	1,405	3,092	1,410	3,023	1,387	2,949	1,372	2,911
再掲木間	66	150	69	152	70	146	68	138	63	130
三 見	604	1,381	601	1,363	596	1,314	595	1,279	583	1,224
大 井	973	2,200	966	2,144	960	2,099	951	2,043	938	1,990
大 島	298	849	294	819	294	788	297	770	285	723
相 島	77	189	77	184	78	179	72	165	71	161
櫃 島	4	6	2	3	2	3	2	3	2	3
見 島	488	947	482	918	477	896	474	863	457	828
川上小計	462	978	451	954	462	938	457	915	454	899
川 上	462	978	451	954	462	938	457	915	454	899
田万川小計	1,372	3,060	1,353	2,990	1,317	2,901	1,310	2,848	1,296	2,785
小 川	507	1,123	486	1,074	476	1,055	469	1,020	470	1,003
江 崎	865	1,937	867	1,916	841	1,846	841	1,828	826	1,782
むつみ小計	785	1,737	772	1,669	773	1,651	760	1,592	757	1,555
吉 部	479	1,056	474	1,020	474	1,006	466	977	466	958
高 俣	306	681	298	649	299	645	294	615	291	597
須佐小計	1,442	3,087	1,413	2,969	1,384	2,858	1,368	2,773	1,349	2,709
須 佐	1,154	2,450	1,139	2,368	1,113	2,280	1,103	2,218	1,089	2,166
弥 富	288	637	274	601	271	578	265	555	260	543
旭 小 計	786	1,852	776	1,799	770	1,760	764	1,727	750	1,667
明 木	469	1,089	467	1,074	466	1,052	464	1,041	454	997
佐々並	317	763	309	725	304	708	300	686	296	670
福栄小計	881	2,062	865	2,005	858	1,973	855	1,928	839	1,854
福 川	468	1,103	460	1,062	459	1,057	452	1,015	439	966
紫 福	413	959	405	943	399	916	403	913	400	888

資料:市市民課

(各年9月末日現在)

【注】平成24年7月9日に「住民基本台帳の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、平成24年以降分については、外国人を含む数値。

13 人口動態

(単位:人,件)

年次	出生数	死亡数	乳児 (1歳未満) 死亡数	自然 増減	死産数		周産期 死亡数	婚姻 件数	離婚 件数
					自然	人工			
平成23年	303	894	-	△591	7	8	-	165	66
平成24年	288	925	-	△637	3	5	-	155	75
平成25年	292	973	1	△681	1	3	-	158	92
平成26年	249	861	-	△612	4	1	1	166	70
平成27年	257	898	-	△641	2	1	-	150	86

資料:人口動態調査

【注】外国人を含まない。

14 人口移動

(単位:人)

年次	転入				転出				社会 増減
	総数	県外	県内	職権記載	総数	県外	県内	職権消除	
平成23年	1,261	660	595	6	1,627	831	786	10	△366
平成24年	1,311	639	615	57	1,688	802	843	43	△377
平成25年	1,395	751	630	14	1,601	744	800	57	△206
平成26年	1,337	717	614	6	1,551	716	801	34	△214
平成27年	1,313	725	577	11	1,626	830	758	38	△313

資料:山口県人口移動統計調査

【注】平成24年7月9日に「住民基本台帳の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、平成24年以降分については、外国人を含む数値。

15 国籍・男女別外国人人口

(単位:人)

区 分	平成 24 年			平成 25 年			平成 26 年			平成 27 年			平成 28 年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総 数	324	101	223	314	95	219	369	134	235	402	162	240	411	164	247
中 国	133	31	102	139	31	108	149	37	112	163	49	114	145	40	105
韓 国	81	40	41	75	38	37	78	39	39	76	39	37	77	38	39
フィリピン	54	1	53	43	1	42	40	1	39	44	2	42	44	3	41
朝 鮮	14	9	5	13	8	5	12	7	5	12	7	5	12	7	5
ベトナム	20	13	7	21	10	11	62	38	24	77	53	24	88	49	39
アメリカ	5	1	4	3	2	1	3	1	2	3	1	2	3	2	1
タ イ	2	-	2	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
インドネシア	3	1	2	5	1	4	5	1	4	5	1	4	5	1	4
ブラジル	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-
イギリス	4	2	2	2	1	1	2	1	1	3	1	2	3	2	1
カナダ	1	1	-	1	1	-	2	1	1	2	1	1	2	1	1
ニカラグア	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
スペイン	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
スウェーデン	1	1	-	1	1	-	2	2	-	3	2	1	3	2	1
ニュージーランド	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
オーストラリア	1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
フランス	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セルビア	1	-	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	1
台 湾	1	-	1	1	-	1	1	-	1	3	-	3	1	-	1
カンボジア	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
ミャンマー	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
ジャマイカ	-	-	-	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
ネパール	-	-	-	-	-	-	5	4	1	6	5	1	23	19	4

資料:市市民課

(各年9月末日現在)

16 農業販売高

(単位:百万円)

年地	度域	販売高	米	野菜	果実	花き・ 花木	加工用 野菜等	林産物	畜産物	麦・豆・ 雑穀	その他
平成22年度		3,173	1,567	835	174	32	70	5	436	13	41
平成23年度		2,858	1,349	811	160	25	63	8	429	10	4
平成24年度		2,979	1,480	812	174	16	71	4	410	11	1
平成25年度		2,842	1,365	759	161	13	74	5	446	19	1
平成26年度		2,794	1,364	742	149	13	74	3	439	10	1
平成27年度		2,495	1,009	736	149	13	84	3	483	16	0
	萩	485	99	267	72	0	7	-	39	-	-
川	上	61	25	7	1	-	17	-	8	2	-
田	万川	328	114	5	72	-	1	1	131	4	-
む	つみ	858	334	364	-	3	45	0	108	3	-
須	佐	150	81	14	1	7	6	0	41	-	-
	旭	108	90	1	-	0	7	-	4	5	0
福	栄	504	266	77	3	2	0	1	152	2	-

資料:JAあぶらんど萩「受託販売額業務報告書」

【注】掲載数値は、ラウンドしているため、内訳合計と販売高は必ずしも一致しない。
販売高については、税込金額である。

17 産業(大分類)別民営事業所数及び従業者数

	事業所数							
	総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
総数	3,153	2,438	73	169	105	164	103	101
A・B 農林漁業	87	26	2	10	19	5	8	17
C 鉱業,採石業,砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-	-
D 建設業	296	197	14	16	20	17	20	12
E 製造業	268	184	10	20	12	15	18	9
F 電気・ガス・熱供給・水道業	4	3	-	1	-	-	-	-
G 情報通信業	14	12	1	1	-	-	-	-
H 運輸業,郵便業	43	34	-	2	4	1	1	1
I 卸売業,小売業	884	702	13	54	19	49	21	26
J 金融業,保険業	46	41	-	1	-	3	-	1
K 不動産業,物品賃貸業	141	134	2	2	-	2	-	1
L 学術研究,専門・技術サービス業	73	62	2	5	-	3	1	-
M 宿泊業,飲食サービス業	401	354	7	12	4	15	7	2
N 生活関連サービス業,娯楽業	253	221	4	8	4	9	4	3
O 教育,学習支援業	85	73	2	4	3	3	-	-
P 医療,福祉	255	186	7	14	8	22	10	8
Q 複合サービス事業	28	17	1	2	2	2	2	2
R サービス業 (他に分類されないもの)	275	192	8	17	10	18	11	19

(単位:人)

	従業者数							
	総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
総数	19,982	16,100	439	876	580	772	460	755
A・B 農林漁業	946	184	28	85	225	66	47	311
C 鉱業,採石業,砂利採取業	0	-	-	-	-	-	-	-
D 建設業	1,788	1,375	55	73	45	100	88	52
E 製造業	2,224	1,630	132	167	60	95	72	68
F 電気・ガス・熱供給・水道業	119	118	-	1	-	-	-	-
G 情報通信業	169	132	2	35	-	-	-	-
H 運輸業,郵便業	530	469	-	8	43	1	8	1
I 卸売業,小売業	4,656	3,877	45	226	96	162	103	147
J 金融業,保険業	344	327	-	8	-	7	-	2
K 不動産業,物品賃貸業	346	336	2	2	-	5	-	1
L 学術研究,専門・技術サービス業	309	277	21	5	-	4	2	-
M 宿泊業,飲食サービス業	2,539	2,314	36	52	14	80	38	5
N 生活関連サービス業,娯楽業	917	830	22	33	6	12	7	7
O 教育,学習支援業	344	331	2	4	3	4	-	-
P 医療,福祉	3,262	2,654	73	136	62	173	67	97
Q 複合サービス事業	305	270	3	5	7	8	7	5
R サービス業 (他に分類されないもの)	1,184	976	18	36	19	55	21	59

資料:平成26年経済センサス-基礎調査

(平成26年7月1日現在)

18 産業(大分類)、経営組織(4区分)、存続・新設・廃業(3区分)別民営事業所数

	事業所数					事業所数			
	総数	存続	新設	廃業		総数	存続	新設	廃業
総数	3,153	2,753	400	560					
A・B 農林漁業	87	60	27	7	K 不動産業,物品賃貸業	141	133	8	9
個人	-	-	-	-	個人	71	70	1	4
会社	34	28	6	1	会社	68	62	6	5
会社以外の法人	52	32	20	3	会社以外の法人	1	-	1	-
法人でない団体	1	-	1	3	法人でない団体	1	1	-	-
C 鉱業,採石業,砂利採取業	-	-	-	1	L 学術研究,専門・技術サービス業	73	59	14	12
個人	-	-	-	-	個人	39	31	8	9
会社	-	-	-	1	会社	29	23	6	3
会社以外の法人	-	-	-	-	会社以外の法人	5	5	-	-
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	-	-	-	-
D 建設業	296	273	23	40	M 宿泊業,飲食サービス業	401	325	76	101
個人	154	142	12	24	個人	291	240	51	65
会社	139	128	11	16	会社	106	82	24	33
会社以外の法人	3	3	-	-	会社以外の法人	2	1	1	3
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	2	2	-	-
E 製造業	268	245	23	42	N 生活関連サービス業,娯楽業	253	224	29	50
個人	130	122	8	18	個人	187	169	18	40
会社	130	117	13	18	会社	62	51	11	9
会社以外の法人	6	4	2	4	会社以外の法人	4	4	-	1
法人でない団体	2	2	-	2	法人でない団体	-	-	-	-
F 電気・ガス・熱供給・水道業	4	3	1	-	O 教育,学習支援業	85	65	20	29
個人	1	-	1	-	個人	59	47	12	22
会社	3	3	-	-	会社	9	5	4	2
会社以外の法人	-	-	-	-	会社以外の法人	17	13	4	3
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	-	-	-	2
G 情報通信業	14	11	3	3	P 医療,福祉	255	204	51	50
個人	1	1	-	-	個人	54	51	3	9
会社	12	9	3	3	会社	18	13	5	-
会社以外の法人	1	1	-	-	会社以外の法人	183	140	43	41
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	-	-	-	-
H 運輸業,郵便業	43	40	3	10	Q 複合サービス事業	28	27	1	1
個人	9	9	-	-	個人	-	-	-	1
会社	29	28	1	10	会社	23	23	-	-
会社以外の法人	4	2	2	-	会社以外の法人	5	4	1	-
法人でない団体	1	1	-	-	法人でない団体	-	-	-	-
I 卸売業,小売業	884	793	91	163	R サービス業(他に分類されないもの)	275	253	22	31
個人	418	392	26	94	個人	17	16	1	3
会社	402	342	60	62	会社	53	49	4	8
会社以外の法人	56	51	5	3	会社以外の法人	194	179	15	17
法人でない団体	8	8	-	4	法人でない団体	11	9	2	3
J 金融業,保険業	46	38	8	11					
個人	8	7	1	3					
会社	24	20	4	3					
会社以外の法人	14	11	3	5					
法人でない団体	-	-	-	-					

資料:平成26年経済センサス-基礎調査

(平成26年7月1日現在)

19 従業者規模(6区分)別民営事業所数及び従業者数

	事業所数							出向・派遣 従業者のみ
	総数	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30人以上		
総数	3,153	2,087	565	289	88	109	15	
萩	2,438	1,592	459	212	72	88	15	
川上	73	49	8	11	3	2	-	
田万川	169	118	24	17	4	6	-	
むつみ	105	75	12	11	4	3	-	
須佐	164	116	29	14	1	4	-	
旭	103	70	21	10	1	1	-	
福栄	101	67	12	14	3	5	-	

(単位:人)

	従業者数					
	総数	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30人以上
総数	19,982	4,226	3,706	3,753	2,101	6,196
萩	16,100	3,269	3,007	2,785	1,719	5,320
川上	439	96	54	126	69	94
田万川	876	224	159	188	97	208
むつみ	580	144	87	145	98	106
須佐	772	224	192	188	24	144
旭	460	138	124	138	28	32
福栄	755	131	83	183	66	292

資料:平成26年経済センサス-基礎調査

(平成26年7月1日現在)

20 農家数・農家人口

(単位:戸、人)

地 域	総 農 家 数			販 売 農 家						
	計	販 売 農家数	自給的 農家数	専 業 農 家	兼 業 農 家			農 業 就 業 者 数		
					計	1 種	2 種	計	男	女
平成2年	5,008	4,012		710	3,302	730	2,572	5,715	2,178	3,537
萩	1,861	1,303		275	1,028	295	733	2,115	811	1,304
川上	242	178		14	164	9	155	197	61	136
田万川	633	515		107	408	79	329	699	277	422
むつみ	578	530		109	421	152	269	835	341	494
須佐	475	396		62	334	52	282	491	200	291
旭	500	446		54	392	31	361	534	177	357
福栄	719	644		89	555	112	443	844	311	533
平成7年	4,577	4,397		763	3,634	1,265	2,369	5,119	2,068	3,051
萩	1,690	1,910		275	1,635	912	723	1,837	723	1,114
川上	218	167		26	141	16	125	212	83	129
田万川	581	451		97	354	52	302	577	234	343
むつみ	544	506		124	382	123	259	781	341	440
須佐	417	355		70	285	57	228	433	188	245
旭	468	419		70	349	35	314	521	198	323
福栄	659	589		101	488	70	418	758	301	457
平成12年	4,144	3,278	866	781	2,497	383	2,114	4,545	1,930	2,615
萩	1,477	1,007	470	249	758	130	628	1,595	640	955
川上	184	144	40	30	114	8	106	173	67	106
田万川	515	393	122	90	303	44	259	499	218	281
むつみ	509	468	41	129	339	97	242	698	334	364
須佐	375	312	63	64	248	39	209	383	182	201
旭	449	391	58	82	309	17	292	474	183	291
福栄	635	563	72	137	426	48	378	723	306	417
平成17年	3,747	2,764	983	827	1,937	324	1,613	3,950	1,763	2,187
萩	1,346	802	544	252	550	92	458	1,297	558	739
川上	169	114	55	30	84	12	72	155	66	89
田万川	442	336	106	93	243	55	188	466	217	249
むつみ	446	403	43	117	286	78	208	596	289	307
須佐	346	269	77	76	193	36	157	352	167	185
旭	431	360	71	118	242	14	228	455	192	263
福栄	567	480	87	141	339	37	302	629	274	355
平成22年	3,186	2,115	1,071	837	1,278	199	1,079	2,852	1,394	1,458
萩	1,230	693	537	262	431	75	356	1,008	472	536
川上	143	78	65	27	51	5	46	87	46	41
田万川	340	217	123	94	123	25	98	312	166	146
むつみ	383	307	76	152	155	33	122	445	218	227
須佐	312	221	91	85	136	21	115	299	157	142
旭	335	271	64	107	164	7	157	294	135	159
福栄	443	328	115	110	218	33	185	407	200	207
平成27年	2,727	1,672	1,055	769	903	104	799	2,337	1,161	1,176
萩	1,098	568	530	269	299	35	264	829	388	441
川上	125	59	66	27	32	1	31	64	30	34
田万川	283	172	111	80	92	14	78	253	140	113
むつみ	302	229	73	126	103	16	87	356	183	173
須佐	264	181	83	80	101	15	86	249	135	114
旭	285	207	78	85	122	5	117	273	124	149
福栄	370	256	114	102	154	18	136	313	161	152

資料:農林業センサス

(平成27年2月1日現在)

【注】自給的農家数については、平成2年、7年調査項目なし。

販売農家とは、経営耕地面積が30a以上又は調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円以上の農家。

自給的農家とは、経営耕地面積が30a未満で、かつ、調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円未満の農家。

農業就業者数とは、自営農業に従事した世帯員(農業従事者)のうち、調査期日前1年間に自営農業のみに従事した者又は農業とそれ以外の仕事の両方に従事した者のうち、自営農業が主の者。

21 販売目的で栽培している果樹類の栽培農家数と栽培面積(販売農家)

(単位:a、戸)

地域	栽培農家数	露地		施設		品目別栽培農家数														
		栽培農家数	栽培面積	栽培農家数	栽培面積	温州みかん	その他のかんきつ類	りんご	ぶどう	日本なし	西洋なし	もも	おうと	びわ	かき	くり	うめ	すもも	キウイフルーツ	その他の果樹
総数	369	367	15,757	8	156	40	255	12	20	13	1	14	1	34	59	48	36	5	6	19
萩	217	217	9,654	-	-	35	186	-	3	2	-	2	-	33	32	13	13	3	1	6
川上	24	24	629	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	1
田万川	45	45	3,391	4	137	4	14	8	9	9	1	11	-	1	8	12	2	1	3	3
むつみ	2	1	2	1	10	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
須佐	26	26	768	1	3	1	14	2	1	1	-	-	1	-	3	10	3	1	-	1
旭	31	31	574	-	-	-	20	2	2	1	-	1	-	-	4	9	4	-	2	5
福栄	24	23	739	2	6	-	2	-	3	-	-	-	-	-	12	3	6	-	-	3

資料:農林業センサス

(平成27年2月1日現在)

22 経営耕地面積(販売農家)

(単位:a)

地域	経営耕地総面積	田				畑(樹園地を除く)					樹園地
		計	稲を作った田	稲以外の作物だけを作った田	何も作らなかった田	計	普通作物を作った畑	飼料用作物だけを作った畑	牧草専用畑	何も作らなかった畑	
総数	210,476	160,215	133,157	16,258	10,800	30,971	22,099	1,059	1,828	5,985	19,290
萩	56,358	29,666	25,760	2,507	1,399	14,995	10,645	215	320	3,815	11,697
川上	4,358	3,386	3,063	242	81	304	262	-	20	22	668
田万川	25,710	18,353	15,412	1,198	1,743	3,059	983	619	710	747	4,298
むつみ	48,670	39,925	32,605	3,954	3,366	8,670	7,205	150	590	725	75
須佐	24,629	22,648	17,681	2,947	2,020	1,085	634	54	188	209	896
旭	20,052	18,557	15,605	1,854	1,098	828	724	1	-	103	667
福栄	30,699	27,680	23,031	3,556	1,093	2,030	1,646	20	-	364	989

資料:農林業センサス

(平成27年2月1日現在)

23 産業(大分類)、男女別15歳以上就業者数

(単位:人)

区 分	総数	男	女	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄	産業別 分類構 成比
15歳以上人口	47,921	21,497	26,424	36,283	894	2,778	1,596	2,803	1,623	1,944	
労働力人口	27,451	14,965	12,486	20,784	491	1,595	963	1,510	960	1,148	25,736
就業者人口	25,918	13,862	12,056	19,553	473	1,508	923	1,451	916	1,094	
第1次産業	3,698	2,476	1,222	1,766	84	426	421	339	256	406	
A 農業,林業	2,711	1,621	1,090	936	82	351	419	261	256	406	3,698
うち農業	2,564	1,499	1,065	877	67	332	402	249	244	393	
B 漁業	987	855	132	830	2	75	2	78	-	-	14.4 %
第2次産業	4,948	3,333	1,615	3,696	109	312	140	311	203	177	
C 鉱業,採石業,砂利採取業	11	8	3	9	-	-	-	-	2	-	4,948
D 建設業	2,342	2,011	331	1,780	60	108	67	134	104	89	
E 製造業	2,595	1,314	1,281	1,907	49	204	73	177	97	88	19.2 %
第3次産業	17,090	7,953	9,137	13,929	276	764	362	793	457	509	
F 電気・ガス・熱供給・水道業	121	105	16	108	2	4	1	3	1	2	
G 情報通信業	133	93	40	102	3	12	2	7	2	5	
H 運輸業,郵便業	1,272	1,152	120	1,047	13	60	42	58	30	22	
I 卸売業,小売業	4,082	1,919	2,163	3,378	49	197	64	181	84	129	
J 金融業,保険業	454	185	269	407	6	7	1	14	7	12	
K 不動産業,物品賃貸業	201	126	75	184	1	3	2	2	5	4	
L 学術研究,専門・技術サービス業	366	247	119	307	4	19	9	9	8	10	17,090
M 宿泊業,飲食サービス業	2,024	558	1,466	1,772	27	54	23	79	42	27	
N 生活関連サービス業,娯楽業	821	306	515	716	15	20	10	24	16	20	
O 教育,学習支援業	1,167	496	671	979	27	45	17	40	35	24	
P 医療,福祉	3,394	711	2,683	2,633	63	180	97	213	100	108	
Q 複合サービス業	569	338	231	393	12	43	19	38	28	36	
R サービス業(他に分類されないもの)	1,325	846	479	996	26	67	42	84	47	63	
S 公務(他に分類されるものを除く)	1,161	871	290	907	28	53	33	41	52	47	66.4 %
T 分類不能の産業	182	100	82	162	4	6	-	8	-	2	
完全失業者	1,533	1,103	430	1,231	18	87	40	59	44	54	

資料:国勢調査

(平成22年10月1日現在)

【注】構成比率は、小数点第2位を四捨五入した数値である。

平成27年国勢調査では、まだ集計されていない項目である。

24 漁業世帯、就業者数、漁船数

(単位:経営体,世帯,人,隻)

	個人 経営体	団体 経営体	漁業 就業者数	漁船 総隻数	無動力船	動力船		
						1トン 未満	1~5	5トン 以上
平成20年	691	28	1,131	865	14	40	474	226
平成25年	562	27	902	711	7	30	376	196

資料:漁業センサス

(各年11月1日現在)

25 主とする漁業種類別経営体数

(単位:経営体)

	総 数	底びき網		船 び き 網	中 ・ 小 型 ま き 網	そ の 他 の 刺 網	大 型 定 置 網	小 型 定 置 網	そ の 他 の 網 漁 業	はえ縄		釣				採 貝 ・ 採 藻	そ の 他 の 漁 業	海面養殖		
		沖 合 底 び き 網	小 型 底 び き 網							近 海 ま ぐ ろ は え 縄	そ の 他 の は え 縄	沿 岸 か つ お 一 本 釣	沿 岸 い か 釣	ひ き 縄 釣	そ の 他 の 釣			ひ ら め 養 殖	ま だ い 養 殖	そ の 他 の 魚 類 養 殖
平成20年	719	-	19	5	6	52	3	2	20	1	64	-	180	9	110	212	36	-	-	-
平成25年	589	-	14	5	4	44	3	2	20	-	54	2	115	14	122	164	26	-	-	-

資料:漁業センサス

(各年11月1日現在)

26 魚種別漁獲量、水揚げ高

年 度 魚 種 名	総 数		萩		田 万 川		須 佐	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
	(t)	(千円)	(t)	(千円)	(t)	(千円)	(t)	(千円)
平成 23 年度	7,602	3,990,646	7,147	3,569,454	224	206,052	231	215,139
平成 24 年度	5,677	3,777,544	5,330	3,375,505	178	209,054	169	192,985
平成 25 年度	5,795	3,446,095	5,496	3,124,788	158	188,510	141	152,797
平成 26 年度	6,033	3,621,823	5,716	3,281,722	174	188,152	143	151,949
平成 27 年度	5,990	3,738,708	5,698	3,345,163	132	209,164	160	184,382
	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)
魚 類 計	4,613,377	2,473,692	4,463,495	2,270,134	83,423	165,068	66,459	38,490
ま ぐ ろ 類	114,610	94,085	111,090	91,820	1,818	1,283	1,702	982
か じ き 類	194	216	194	216	-	-	-	-
か つ お 類	21,389	3,141	21,353	3,126	18	6	18	10
さ め 類	6,989	2,560	6,565	2,442	378	105	46	13
ま い わ し	10,522	1,600	10,522	1,600	-	-	-	-
う る め い わ し	35,285	6,723	35,285	6,723	-	-	-	-
た れ く ち い わ し	280,990	53,443	280,990	53,443	-	-	-	-
し ら す	135,020	108,049	135,020	108,049	-	-	-	-
あ じ 類	894,745	251,429	885,746	246,820	7,674	3,482	1,325	1,127
さ ば 類	914,426	108,628	913,475	108,338	732	232	219	59
さ ん ま	5	2	5	2	-	-	-	-
ぶ り 類	388,736	156,019	357,147	144,002	7,356	4,437	24,234	7,580
ひ ら そ	146,750	75,815	124,856	65,328	3,244	1,873	18,650	8,614
ひ ら め	16,719	21,288	15,363	19,143	542	679	815	1,466
か れ い 類	13,153	10,621	12,595	10,173	558	448	-	-
に べ ぐ ち 類	157	54	157	54	-	-	-	-
え そ 類	84,865	25,079	84,850	25,076	15	2	-	-
は も	4,480	444	4,480	444	-	-	-	-
た ち う お	422	523	422	523	-	-	-	-
ほ う ぼ う 類	17,145	16,075	16,919	15,833	194	225	32	17
え い 類	20,977	2,819	20,915	2,811	59	7	3	0
ま だ い	75,995	79,714	71,176	75,352	1,755	1,611	3,064	2,752
く ろ だ い	1,105	970	1,088	962	11	5	6	3
その他たい類	251,546	141,402	236,721	133,344	13,809	6,928	1,017	1,130
さ わ ら 類	214,887	119,551	210,780	116,644	2,330	1,747	1,778	1,160
し い ら 類	10,500	2,657	10,025	2,586	475	71	-	-
と び う お 類	8,521	2,742	8,520	2,742	1	1	-	-
ぼ ら 類	60	4	60	4	-	-	-	-
す ず き	10,683	8,339	10,436	8,160	121	77	127	102
あ ま だ い 類	175,150	404,138	147,868	319,579	27,179	84,458	102	101
ほ ん ふ ぐ	13,030	174,514	9,528	131,911	3,503	42,603	-	-
な め た ふ ぐ	136,167	99,075	136,148	99,066	19	9	-	-
さ ば ふ ぐ	7,629	5,169	7,547	5,145	82	24	-	-
その他ふぐ	2,072	2,107	1,817	1,790	152	174	104	144
あ な ご	13,127	9,640	12,086	8,629	817	896	224	114

【注】掲載数値は、ラウンドしているため、内訳合計と計は必ずしも一致しない。
金額については、税抜金額である。

26 魚種別漁獲量、水揚げ高(つづき)

年 度 魚 種 名	総 数		萩		田 万 川		須 佐	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)
し ろ う お	130	591	100	509	-	-	30	82
金 太 郎	37,814	10,861	37,814	10,861	-	-	-	-
い さ き	121,081	120,160	111,146	111,123	909	877	9,027	8,160
き す	552	479	543	474	9	4	-	-
か ま す	18,225	9,367	17,564	8,961	661	406	-	-
い と よ り	49,558	48,674	49,015	48,117	492	530	51	27
か わ は ぎ	188,308	135,723	187,296	135,128	811	459	201	136
かさご(がら)	39,836	34,979	35,450	31,517	3,239	2,662	1,148	800
お こ ぜ	1,024	2,483	856	2,159	134	236	34	89
め じ な	5,927	2,782	5,630	2,623	59	37	238	123
め ば る	9,355	9,725	9,123	9,509	72	78	160	138
あ ん こ う	10,370	5,167	10,370	5,167	-	-	-	-
ま とう だ い	13,540	9,955	13,291	9,775	198	146	51	33
こ の し ろ	1,926	172	1,926	172	-	-	-	-
は た 類	30,756	55,731	24,925	44,153	3,818	8,097	2,013	3,480
や は で	2,916	1,099	2,876	1,073	40	26	-	-
そ の 他 魚 類	54,011	37,110	53,826	36,936	142	124	43	49
貝 類 計	627,301	512,520	596,841	480,800	21,490	19,059	8,970	12,661
あ わ び 類	15,076	106,436	12,980	93,132	1,190	6,812	907	6,491
さ ざ え	266,965	218,477	240,690	202,003	18,652	10,755	7,623	5,719
に な	2,708	2,266	1,831	1,438	566	582	311	247
と こ な つ	750	1,582	750	1,582	-	-	-	-
バ イ 貝	331,992	174,147	331,032	173,498	960	649	-	-
そ の 他 貝 類	9,811	9,611	9,559	9,147	123	261	129	204
水 産 動 物 計	747,061	747,964	636,048	590,095	26,608	25,036	84,405	132,833
く る ま え び	31	78	31	78	-	-	-	-
そ の 他 え び	375	1,632	375	1,632	-	-	-	-
か ざ み	3	1	3	1	-	-	-	-
そ の 他 か に 類	501	385	383	282	109	101	9	2
す る め い か	140,412	63,188	138,865	62,830	1,430	336	117	22
こ う い か 類	13,317	7,087	12,585	6,787	41	10	691	290
け ん さ き い か	366,564	407,059	291,585	296,217	18,239	18,138	56,740	92,704
や り い か	63,614	72,854	35,382	31,871	3,944	3,601	24,289	37,383
そ の 他 い か 類	117,351	35,214	116,753	35,029	554	150	44	35
た こ 類	12,621	11,138	11,047	9,509	201	237	1,373	1,391
う に 類	4,683	125,028	4,683	125,028	-	-	-	-
な ま こ 類	27,590	24,300	24,357	20,830	2,091	2,463	1,142	1,006
海 藻 類 計	1,978	4,532	1,727	4,134	1	1	250	397
わ か め	570	3,080	569	3,079	1	1	-	-
そ の 他 藻 類	1,408	1,452	1,158	1,054	-	-	250	397

資料:市水産課

27 観光客数

(単位:人)

年地	次域	総数	県外客	県内客	内宿泊客
総数					
平成 23 年		2,279,796	1,536,802	742,994	477,788
平成 24 年		2,334,062	1,535,689	798,373	462,186
平成 25 年		2,185,423	1,437,054	748,369	432,391
平成 26 年		2,301,054	1,478,713	822,341	418,041
平成 27 年		3,065,999	2,036,248	1,029,751	460,639
萩					
平成 23 年		1,417,992	1,270,521	147,471	460,722
平成 24 年		1,410,044	1,263,399	146,645	447,253
平成 25 年		1,323,737	1,180,773	142,964	417,119
平成 26 年		1,342,539	1,200,230	142,309	398,893
平成 27 年		2,002,448	1,736,122	266,326	440,969
川上					
平成 23 年		142,284	13,690	128,594	2,624
平成 24 年		143,283	13,451	129,832	2,367
平成 25 年		121,273	10,806	110,467	1,854
平成 26 年		170,092	19,653	150,439	2,006
平成 27 年		188,752	23,116	165,636	2,530
田万川					
平成 23 年		298,760	208,088	90,672	4,175
平成 24 年		301,234	210,565	90,669	3,988
平成 25 年		290,749	205,268	85,481	3,023
平成 26 年		293,192	203,961	89,231	6,236
平成 27 年		293,409	204,188	89,221	6,577
むつみ					
平成 23 年		97,805	14,241	83,564	126
平成 24 年		97,049	13,660	83,389	86
平成 25 年		90,137	12,921	77,216	194
平成 26 年		113,201	18,251	94,950	139
平成 27 年		164,379	29,290	135,089	54
須佐					
平成 23 年		71,527	24,705	46,822	7,849
平成 24 年		74,960	25,890	49,070	6,419
平成 25 年		61,841	19,757	42,084	8,042
平成 26 年		79,472	28,919	50,553	8,069
平成 27 年		84,252	30,480	53,772	7,194
旭					
平成 23 年		202,498	1,527	200,971	2,292
平成 24 年		203,566	3,533	200,033	2,073
平成 25 年		203,520	2,791	200,729	2,159
平成 26 年		200,572	2,603	197,969	2,698
平成 27 年		208,324	3,578	204,746	3,315
福栄					
平成 23 年		48,930	4,030	44,900	-
平成 24 年		103,926	5,191	98,735	-
平成 25 年		94,166	4,738	89,428	-
平成 26 年		101,986	5,096	96,890	-
平成 27 年		124,435	9,474	114,961	-

資料:市観光課

28 県外地方別観光客数

(単位:人)

年地	次域	中 国	四 国	九 州	近 畿	中 部	関 東	そ の 他
総 数								
平成 23 年		474,648	26,074	256,855	218,469	191,018	331,562	38,176
平成 24 年		468,187	25,817	269,379	231,151	164,731	332,982	43,442
平成 25 年		462,938	24,045	240,187	239,616	142,050	275,737	52,481
平成 26 年		527,530	36,631	216,014	292,220	96,493	244,274	65,551
平成 27 年		428,713	37,067	417,592	369,745	132,390	538,310	112,431
萩								
平成 23 年		241,399	25,410	228,694	215,988	190,578	330,336	38,116
平成 24 年		240,045	25,268	240,046	227,412	164,242	328,484	37,902
平成 25 年		247,962	23,615	212,540	236,155	141,692	271,578	47,231
平成 26 年		300,058	36,007	180,035	288,055	96,019	240,046	60,010
平成 27 年		182,294	36,459	385,419	364,585	131,945	532,989	102,431
川 上								
平成 23 年		11,682	57	1,386	316	51	184	14
平成 24 年		11,455	51	1,441	308	64	123	9
平成 25 年		9,078	36	1,213	300	43	120	16
平成 26 年		16,895	196	1,847	442	21	123	129
平成 27 年		19,356	82	2,224	838	58	284	274
田 万 川								
平成 23 年		187,813	104	19,040	734	97	271	29
平成 24 年		184,002	114	21,058	1,900	72	3,392	27
平成 25 年		179,041	110	20,809	1,887	73	3,322	26
平成 26 年		171,705	72	26,405	2,016	216	3,489	58
平成 27 年		176,844	121	20,889	2,241	109	3,938	46
む つ み								
平成 23 年		10,939	64	2,594	537	82	20	5
平成 24 年		10,470	75	2,525	500	75	15	-
平成 25 年		10,116	95	2,195	465	40	10	-
平成 26 年		16,187	75	1,810	89	75	15	-
平成 27 年		26,669	84	2,330	99	93	15	-
須 佐								
平成 23 年		19,876	132	3,106	706	200	674	11
平成 24 年		20,603	151	3,376	758	220	774	8
平成 25 年		15,704	115	2,588	581	168	594	7
平成 26 年		21,456	216	5,122	1,387	133	380	225
平成 27 年		21,729	208	5,714	1,719	138	826	146
旭								
平成 23 年		574	81	596	188	10	77	1
平成 24 年		1,612	158	917	273	58	194	321
平成 25 年		1,037	74	829	228	34	113	476
平成 26 年		1,229	65	795	231	29	221	33
平成 27 年		1,821	113	1,016	263	47	258	60
福 栄								
平成 23 年		2,365	226	1,439	-	-	-	-
平成 24 年		-	-	16	-	-	-	5,175
平成 25 年		-	-	13	-	-	-	4,725
平成 26 年		-	-	-	-	-	-	5,096
平成 27 年		-	-	-	-	-	-	9,474

資料:市観光課

29 製造業の推移(従業者4人以上の事業所)

(単位:人,万円)

年次	事業所数	従業者数(臨時雇用者含まず)					現金給与総額
		総数	常用労働者数			個人事業主 家族従業者数	
			計	男	女		
平成22年	122	1,980	1,954	904	1,050	26	494,589
平成23年							
平成24年	110	1,757	1,731	827	904	26	410,010
平成25年	102	1,765	1,748	833	915	17	436,280
平成26年	100	1,826	1,811	886	925	15	458,430

年次	原材料 使用額等	製造品出荷額等				粗付加価値額
		総額	製造品 出荷額	加工賃 収入額	その他 収入額	
平成22年	1,208,883	2,531,992	2,337,914	142,705	51,373	1,264,999
平成23年						
平成24年	919,068	1,846,853	1,599,015	162,789	85,049	882,672
平成25年	1,067,527	2,052,315	1,928,904	87,237	36,174	933,249
平成26年	1,098,915	2,256,985	2,136,315	81,557	39,113	1,076,648

資料:山口県の工業

(各年12月31日現在)

【注】「その他収入額」の平成18年数値については、「修理料収入」である。

平成23年、平成28年調査は、経済センサスー活動調査が実施されたことに伴い、休止である。

平成27年調査は、国勢調査が実施されたことに伴い、休止である。

30 市道の状況

(単位:m、%)

区地	分域	実延長	路線数	改良済延長	舗装済延長	舗装率	自動車交通不能道延長	歩道設置道延長	鉄道との	
									交差箇所	(内) 立体交差
総数		998,713	1,268	586,872	898,750	90.0	42,740	31,078	60	22
萩		276,586	433	153,629	264,956	95.8	570	18,124	46	16
川上		69,822	46	38,568	48,740	69.8	6,555	1,446	0	0
田万川		122,382	116	91,691	121,527	99.3	2,225	2,788	8	5
むつみ		135,677	206	83,369	131,325	96.8	3,933	6,149	0	0
須佐		117,787	150	75,918	111,075	94.3	3,321	966	6	1
旭		101,043	106	50,733	75,552	74.8	17,495	432	0	0
福栄		175,416	211	92,964	145,575	83.0	8,641	1,173	0	0

資料:市土木課

(平成28年3月31日現在)

【注】掲載数値は、ラウンドしているため、内訳合計と総数は必ずしも一致しない。

31 市道における橋りょうの状況

(単位:m²、m)

区地	分域	面積	橋 数 及 び 延 長							
			木 橋		永 久 橋		石橋・混合橋		合 計	
			箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長
総数		50,117	5	14	721	8,891	23	99	749	9,004
萩		15,958	0	0	209	2,498	16	75	225	2,573
川上		5,810	0	0	57	970	0	0	57	970
田万川		6,959	0	0	83	1,316	0	0	83	1,316
むつみ		6,506	1	4	82	1,112	0	0	83	1,116
須佐		3,890	0	0	74	806	2	8	76	814
旭		6,132	3	8	121	1,228	4	12	128	1,248
福栄		4,862	1	2	95	961	1	4	97	967

資料:市土木課

(平成28年3月31日現在)

32 都市公園

(単位:ha)

	総 数		都 市 基 幹 公 園		住 区 基 幹 公 園		特 殊 公 園		そ の 他 の 公 園			
	箇所	面積	総 合 公 園		運 動 公 園		街 区 公 園		歴 史 公 園・墓 園		都 市 緑 地	
			箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積
平成24年	14	58.53	3	38.80	1	18.60	7	0.72	1	0.05	2	0.36
平成25年	14	59.15	3	39.45	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
平成26年	14	63.15	3	43.45	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
平成27年	14	64.50	3	44.80	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
平成28年	14	64.65	3	44.95	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06

資料:市都市計画課

(各年3月31日現在)

【注】都市公園法の公園種別により記載。

33 下水道普及・水洗化等の状況

(単位:人、ha、%)

	行政人口 A	供用開始 区域内人口 B	水洗化済 人口 C	普及率 B/A×100	水洗化率 C/B×100	面積		
						計画区域 面積	整備済 面積	整備率
平成24年								
公共下水		18,953	16,769		88.5	1,177.0	555.0	47.2
特定環境保全公共		1,290	1,138		88.2	59.0	59.0	100.0
農業集落排水		5,395	4,137		76.7	559.0	559.0	100.0
漁業集落排水		5,801	4,961		85.5	145.0	145.0	100.0
林業集落排水		46	35		76.1	4.0	4.0	100.0
特定生活排水		709	707		99.7			
個別排水		207	187		90.3			
合併処理浄化槽		13,390	13,390		100.0			
計	53,930	45,791	41,324	84.9	90.2	1,944.0	1,322.0	68.0
平成25年								
公共下水		18,678	16,734		89.6	1,189.0	563.0	47.4
特定環境保全公共		1,706	1,551		90.9	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		5,227	4,455		85.2	616.0	559.0	90.7
漁業集落排水		5,191	4,535		87.4	137.0	137.0	100.0
林業集落排水		46	35		76.1	4.0	4.0	100.0
特定生活排水		682	680		99.7			
個別排水		210	191		91.0			
合併処理浄化槽		14,445	14,445		100.0			
計	52,909	46,185	42,626	87.3	92.3	2,013.0	1,387.0	68.9
平成26年								
公共下水		18,762	16,774		89.4	1,190.0	575.0	48.3
特定環境保全公共		1,667	1,512		90.7	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		5,268	4,539		86.2	631.4	562.2	89.0
漁業集落排水		5,040	4,437		88.0	137.0	137.0	100.0
林業集落排水		45	36		80.0	4.0	4.0	100.0
特定生活排水		663	661		99.7			
個別排水		205	186		90.7			
合併処理浄化槽		14,039	14,039		100.0			
計	52,031	45,689	42,184	87.8	92.3	2,029.4	1,345.2	66.3
平成27年								
公共下水		18,688	16,612		88.9	1,190.0	582.8	49.0
特定環境保全公共		1,612	1,459		90.5	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		5,167	4,538		87.8	631.4	562.2	89.0
漁業集落排水		4,883	4,313		88.3	137.0	137.0	100.0
林業集落排水		45	36		80.0	4.0	4.0	100.0
特定生活排水		653	649		99.4			
個別排水		201	182		90.6			
合併処理浄化槽		13,599	13,599		100.0			
計	51,087	44,848	41,388	87.8	92.3	2,029.4	1,353.0	66.7
平成28年								
公共下水		18,651	16,599		89.0	1,189.5	589.2	49.5
特定環境保全公共		1,577	1,466		93.0	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		5,008	4,420		88.3	631.4	567.2	89.8
漁業集落排水		5,246	4,163		79.4	185.1	161.4	87.2
林業集落排水		45	36		80.0	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		635	631		99.4			
個別排水		200	182		91.0			
合併処理浄化槽		13,255	13,255		100.0			
計	50,220	44,617	40,752	88.8	91.3	2,077.4	1,389.2	66.9

資料:市下水道建設課

(各年3月31日現在)

【注】行政人口等は、外国人を含む。

各率は、小数点第2位を四捨五入した数値である。

34 水道普及状況

(単位:人,千m³,%)

地 域	総 数			上 水 道			簡 易 水 道			専 用 水 道		普及率 A/B× 100	行政区 域内人口B
	箇所	給水人口 A	年間 給水量	箇所	給水人口	年間 給水量	箇所	給水人口	年間 給水量	箇所	給水人口		
平成24年	23	49,058	7,342	1	36,680	5,828	21	12,298	1,514	1	80	91.0	53,930
平成25年	23	48,265	7,151	1	36,211	5,708	21	11,974	1,443	1	80	91.2	52,909
平成26年	23	47,466	6,919	1	35,725	5,489	21	11,661	1,430	1	80	91.2	52,031
平成27年	23	46,648	6,915	1	35,203	5,507	21	11,366	1,408	1	79	91.3	51,087
平成28年	23	45,895	7,044	1	34,790	5,500	21	11,028	1,544	1	77	91.4	50,220
萩	9	37,592	5,786	1	34,790	5,500	7	2,725	286	1	77	97.3	38,616
川 上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	903
田 万 川	2	2,361	409	-	-	-	2	2,361	409	-	-	84.1	2,806
む つ み	3	1,161	147	-	-	-	3	1,161	147	-	-	74.1	1,567
須 佐	4	2,334	429	-	-	-	4	2,334	429	-	-	85.3	2,737
旭	1	599	52	-	-	-	1	599	52	-	-	35.3	1,695
福 栄	4	1,848	221	-	-	-	4	1,848	221	-	-	97.5	1,896

資料:市水道管理課

(各年3月31日現在)

【注】各人口は外国人を含む。

35 農村型CATV加入件数

年 度	川 上 地 域	む つ み 地 域	旭 地 域	福 栄 地 域
	件 数	件 数	件 数	件 数
平成23年度	381	726	714	829
平成24年度	379	710	712	814
平成25年度	372	699	706	806
平成26年度	367	697	701	794
平成27年度	367	686	690	779

資料:市情報政策課

36 学校等の状況

(1) 幼稚園

(単位:人)

	園数	学級数	園児数						教員数				職員数 (本務者のみ)	
			総数	男	女	3歳児	4	5	総数	本務者		兼務者	事務職員	
										男	女			
平成23年	2	11	163	88	75	46	55	62	19	2	15	2	1	-
平成24年	2	11	127	64	63	33	45	49	18	1	15	2	2	1
平成25年	2	12	134	66	68	54	37	43	18	1	15	2	6	1
平成26年	2	11	142	72	70	44	57	41	17	1	15	1	5	1
平成27年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

平成27年度より幼保連携型認定こども園に移行。

(2) 小学校

(単位:人)

	校数	学級数				児童数					
		総数	単式学級	複式学級	特別支援学級	総数	男	女	1学年	2	3
平成24年	23	153	103	27	23	2,218	1,126	1,092	354	339	348
平成25年	23	148	99	28	21	2,176	1,107	1,069	342	350	343
平成26年	23	144	93	28	23	2,110	1,082	1,028	335	343	347
平成27年	23	143	90	28	25	2,019	1,031	988	320	331	340
平成28年	22	145	99	21	25	2,008	1,026	982	336	324	326

	児童数			教員数				職員数 (本務者のみ)	
	4	5	6	総数	本務者		兼務者	事務職員	
					男	女			
平成24年	403	394	380	268	101	141	26	56	25
平成25年	353	395	393	267	91	149	27	55	24
平成26年	337	352	396	268	97	143	28	49	25
平成27年	346	332	350	268	101	136	31	50	26
平成28年	340	345	337	268	98	127	43	44	22

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:萩光塩学院小学校(平成20年4月～)、鈴野川小学校(平成22年4月～)

※ 閉校:紫福小学校(平成28年3月末)、福川小学校(平成28年3月末)

※ 開校:福栄小学校(平成28年4月～)

36 学校等の状況(つづき)

(3) 中学校

(単位:人)

	校数	学級数				生徒数					
		総数	単式級	複式級	特別支援学級	総数	男	女	1学年	2	3
平成24年	17	74	66	1	7	1,288	644	644	407	422	459
平成25年	16	70	59	2	9	1,207	614	593	377	407	423
平成26年	16	72	62	1	9	1,153	603	550	374	372	407
平成27年	16	69	57	3	9	1,129	575	554	386	374	369
平成28年	16	72	61	1	10	1,111	557	554	349	386	376

	教員数				職員数 (本務者のみ)	
	総数	本務者		兼務者	事務職員	
		男	女			
平成24年	236	102	80	54	22	12
平成25年	220	97	71	52	23	12
平成26年	228	99	74	55	22	11
平成27年	227	100	67	60	21	12
平成28年	219	103	69	47	21	12

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:相島中学校(平成20年4月～平成24年3月)

※ 閉校:佐々並中学校(平成25年3月末)

※ 明木中学校の校名を旭中学校に変更し(新築)、開校。(平成28年4月～)

(4) 高等学校

(単位:人)

	校数			生徒数						
	総数	本校	分校	総数	男	女	本科			専攻科
		全日制	全日制				1学年	2	3	
平成24年	3	3	-	1,109	550	559	357	372	380	-
平成25年	3	3	-	1,071	518	553	350	353	368	-
平成26年	3	3	-	1,040	492	548	343	346	351	-
平成27年	3	3	-	1,029	497	532	341	341	347	-
平成28年	3	3	-	957	482	475	285	334	338	-

	教員数				職員数 (本務者のみ)	
	総数	本務者		兼務者	事務職員	
		男	女			
平成24年	132	71	34	27	22	10
平成25年	138	72	33	33	21	9
平成26年	132	65	34	33	23	11
平成27年	134	65	35	34	25	13
平成28年	136	67	36	33	24	12

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

36 学校等の状況(つづき)

(5) 特別支援学校

(単位:人)

	校数	学級数	在 学 者 数						教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
			総数	男	女	小学部	中学部	高等部	総数	本 務 者		兼務者	事 務 員	
										男	女			
平成24年	1	30	96	62	34	28	23	45	72	38	32	2	9	5
平成25年	1	31	92	63	29	28	19	45	76	41	32	3	9	5
平成26年	1	30	88	58	30	27	22	39	70	36	32	2	9	5
平成27年	1	29	86	56	30	27	21	38	73	38	31	4	8	4
平成28年	1	28	85	57	28	27	21	37	73	36	34	3	8	4

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

(6) 大学

(単位:人)

	校 数	学 科 数	学 生 数								専攻科・別課 及び聴講生等
			総 数	男	女	1 年 次	2	3	4		
平成24年	1	1	822	494	328	262	247	184	127	2	
平成25年	1	1	598	351	247	60	203	182	149	4	
平成26年	1	1	567	335	232	172	53	178	158	6	
平成27年	1	1	826	548	278	313	147	209	157	-	
平成28年	1	1	898	605	293	290	258	168	181	1	

	教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
	総 数	本 務 者		兼 務 者	事 務 員	
		男	女			
平成23年	89	29	10	50	24	24
平成24年	95	30	8	57	25	25
平成25年	103	32	8	63	31	25
平成26年	100	32	6	62	29	23
平成27年	92	27	4	61	22	22
平成28年	88	30	4	54	20	20

資料:各学校

(各年5月1日現在)

36 学校等の状況(つづき)

(7) 専修学校

(単位:人)

	校数	学科数	生徒数			教員数					職員数 (本務者のみ)
			総数	男	女	総数	本務者		兼務者		
							男	女			
平成24年	3	4	198	25	173	131	1	20	110	4	
平成25年	3	4	232	31	201	123	2	19	102	4	
平成26年	3	4	237	57	180	125	2	21	102	6	
平成27年	3	4	217	46	171	130	3	19	108	6	
平成28年	3	5	265	72	193	139	5	17	117	6	

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:萩高等専修学校(平成13年4月～)

※ 開校:さくら国際言語教育学院(平成22年4月～)

(8) 各種学校

(単位:人)

	校数	課程数	生徒数			教員数					職員数 (本務者のみ)
			総数	男	女	総数	本務者		兼務者		
							男	女			
平成24年	2	2	106	32	74	73	8	3	62	4	
平成25年	2	2	103	27	76	73	8	4	61	4	
平成26年	2	2	103	42	61	75	7	3	65	3	
平成27年	2	2	110	43	67	75	7	3	65	3	
平成28年	2	2	119	47	72	74	8	3	63	3	

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

(9) 幼保連携型認定こども園

(単位:人)

年次	園数	学級数	教員数			職員数			学年別園児数								
			本務者		兼務者	本務者のみ	事務職員	総数	性別		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
			男	女					男	女							
			男	女	兼務者	本務者のみ	事務職員	総数	男	女	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
平成27年	2	11	20	1	19	3	4	2	212	108	104	5	11	13	52	59	72
平成28年	2	11	34	1	26	7	10	2	217	110	107	2	15	17	62	60	61

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

【注】平成27年度より幼稚園から幼保連携型認定こども園に移行。

37 社会体育施設の利用状況

(単位:人)

年 区	度 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総	数	409,951	391,120	362,785	370,499	374,463
萩市民体育館		154,094	120,673	119,991	117,957	119,373
萩市堀内体育館		5,790	5,495	4,891	5,310	4,861
萩市土原体育館		29,519	32,812	28,799	27,998	28,565
萩市見島体育館		14	118	39	73	36
萩市テニスコート		5,490	8,422	7,094	6,980	6,633
土原グラウンド		10,900	13,015	9,670	6,757	6,141
土原プール		2,111	2,615	2,482	1,998	2,458
ナイター	萩東中学校	2,866	3,678	3,785	4,435	3,889
	明倫小学校	5,590	4,811	4,053	3,831	3,462
	椿東小学校	644	2,539	2,366	2,928	1,760
	萩市テニスコート	1,296	4,791	3,687	4,004	4,279
萩市川上体育館		3,461	3,062	3,371	3,379	2,471
明神島運動公園		-	187	276	503	407
萩市田万川体育館		7,056	7,799	3,626	7,695	8,214
萩市小川体育館		1,142	1,461	317	-	-
萩市田万川グラウンド		6,669	5,261	2,348	5,575	4,781
萩市むつみB&G海洋センター体育館		10,622	6,283	9,705	9,840	10,050
萩市高俣体育館		144	-	-	-	-
萩市むつみグラウンド		6,083	3,326	5,293	6,197	6,739
萩市高俣グラウンド		24	25	25	25	25
萩市むつみB&G海洋センタープール		1,274	1,198	1,285	1,291	1,307
萩市弥富体育館		1,635	1,141	900	948	2,399
萩市鈴野川農林漁業者等健康増進施設		-	-	-	1,509	1,256
萩市須佐グラウンド		2,410	2,315	577	1,302	2,871
萩市弥富グラウンド		208	1,483	250	80	1,497
萩市旭農林漁業者等健康増進センター		5,980	5,197	5,018	5,002	6,951
萩市旭農林漁業者等山村広場		3,479	3,640	2,947	2,812	4,056
萩市旭農林漁業者等イベント広場		3,612	5,370	2,618	6,180	7,832
萩市福栄体育館		2,438	2,051	1,769	1,149	2,525
萩市福栄グラウンド		3,459	4,168	5,500	4,566	2,749
萩市紫福山村広場		1,298	1,254	1,054	1,397	1,344
萩ウェルネスパーク	萩スタジアム	24,915	27,098	23,044	20,183	19,942
	萩武道館	34,306	35,723	30,408	29,746	28,236
	弓道場	3,252	3,778	3,533	3,535	3,680
	萩スポーツ広場	28,544	28,246	26,260	25,689	25,315
	一般利用者	39,626	42,085	45,804	49,625	48,359

資料:市スポーツ振興課

38 社会教育施設及び関係団体

区 分	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
図 書 館	3	3	3	3	3
公 民 館	16	16	16	16	16
博 物 館 ・ 美 術 館	8	8	8	8	8
ボ ー イ ス カ ウ ト 団 体 数	1	1	1	1	1
人 員	37	37	31	34	43
ガ ー ル ス カ ウ ト 団 体 数	2	2	2	2	2
人 員	67	66	59	54	57
子 ど も 会 団 体 数	199	199	198	197	197
人 員	2,716	2,575	2,549	2,391	2,208
地 域 婦 人 会 団 体 数	13	13	12	12	12
人 員	1,066	1,020	955	870	793
地 域 青 年 団 団 体 数	2	2	2	2	2
人 員	16	17	16	18	18

資料：市文化・生涯学習課、萩図書館、山口県博物館協会

(各年3月31日現在)

39 保育所等の状況

(単位:人)

施設名	設置主体	施設数	保育士数	定員	年齢別入所児童数							
					総数	0歳	1	2	3	4	5	6
平成24年	公	15	128	935	745	22	72	117	166	185	183	-
	私	6	70	430	448	19	54	91	89	100	95	-
平成25年	公	15	125	915	722	17	97	87	162	173	186	-
	私	6	75	430	442	16	54	75	99	95	103	-
平成26年	公	15	123	915	703	20	88	127	129	163	176	-
	私	6	71	430	468	19	71	79	90	112	97	-
平成27年	公	15	124	835	653	10	79	109	144	134	167	-
	私	5	63	390	411	15	55	77	82	88	93	1
平成28年	公	13	121	815	595	14	59	99	133	152	138	-
	私	5	68	390	383	19	52	64	81	81	86	-
土原保育園	公	12	100	84	84	1	6	10	18	28	21	-
越ヶ浜保育園	公	7	60	40	40	4	3	7	9	9	8	-
椿保保育園	公	15	80	80	80	3	8	13	21	17	18	-
三見保育園	公	5	30	13	13	-	2	2	5	3	1	-
椿東保育園	公	22	130	132	132	2	15	26	25	35	29	-
山田保育園	公	11	90	71	71	-	10	9	19	11	22	-
川上保育園	公	6	30	16	16	1	1	3	4	3	4	-
田万川保育園	公	5	90	37	37	1	2	6	8	11	9	-
田万川保育園小川分園	公	6	19	19	19	1	2	5	3	4	4	-
むつみ保育園	公	5	45	18	18	-	3	2	4	3	6	-
須佐保育園	公	6	40	26	26	1	-	4	5	12	4	-
あさひ保育園	公	5	60	19	19	-	1	5	3	5	5	-
あさひ保育園佐々並分園	公	5	60	12	12	-	-	3	3	3	3	-
福川保育園	公	6	30	13	13	-	3	2	1	5	2	-
紫福保育園	公	5	30	15	15	-	3	2	5	3	2	-
日の丸保育園	私	27	170	149	149	11	15	25	32	31	35	-
住の江保育園	私	19	110	123	123	6	19	19	27	29	23	-
大島保育園	私	4	20	17	17	-	1	4	3	2	7	-
大井保育園	私	4	20	15	15	-	2	1	3	1	8	-
春日保育園	私	14	70	79	79	2	15	15	16	18	13	-
市外委託保育所	私			30	3	-	-	2	-	-	1	-
川登保育所	私			130	1	1	-	-	-	-	-	-
原浜保育所	私			40	2	-	-	2	-	-	-	-
小野保育所	私			90	1	-	-	-	1	-	-	-
津和野幼稚園	私			90	1	-	1	-	-	-	-	-
吉田こども園	私			140	3	-	1	1	-	1	-	-
益田ひかり保育所	私			5	1	1	-	-	-	-	-	-
うめっこハウス	私											
〜き地保育所	公											
平成24年	公		3	30	15	-	-	3	3	4	5	-
平成25年	公		3	30	15	-	-	4	4	4	3	-
平成26年	公		3	30	11	-	-	-	4	5	2	-
平成27年	公		3	30	19	-	1	4	5	4	5	-
平成28年	公		4	30	15	-	-	3	6	4	2	-
見島保育園	公		4	30	15	-	-	3	6	4	2	-
季節保育所	公											
平成24年	公		3	-	3	-	-	-	2	1	-	-
平成25年	公		3	-	4	-	-	-	1	2	1	-
平成26年	公		3	-	3	-	-	-	-	1	2	-
平成27年	公		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成28年	公		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
相島季節保育所	公		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業所内保育所	私											
平成27年	私		6	18	12	2	6	4	-	-	-	-
平成28年	私		6	18	12	2	5	5	-	-	-	-
くすのき保育園	私		6	18	12	2	5	5	-	-	-	-

資料:市子育て支援課

(各年4月1日現在)

【注】各年毎の年齢別入所児童数の設置主体別数値については、市外委託保育所分を含む。

※ 開園:「新川保育園」と「椿東保育園」を統廃合し、新保育園となる「椿東保育園」を開園(平成27年4月から)。

くすのき保育園(平成27年4月から)。

※ 閉園:弥富保育園(平成27年3月末)

40 保健福祉施設等

区 分	公 立						私 立		社会福祉人		財団・社団、 その他の法人		個 人	
	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員
総 数	52	1,196	4	65	48	1,131	169	2,575	90	1,622	79	953	-	-
1. 老人保健福祉施設	15	46	-	-	15	46	16	324	11	185	5	139	-	-
養護老人ホーム	-	-	-	-	-	-	1	50	1	50	-	-	-	-
軽費老人ホーム	-	-	-	-	-	-	1	50	1	50	-	-	-	-
有料老人ホーム	-	-	-	-	-	-	4	160	1	40	3	120	-	-
老人福祉センター	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
在宅介護支援センター	9	-	-	-	9	-	7	-	6	-	1	-	-	-
生活支援ハウス	4	46	-	-	4	46	1	20	1	20	-	-	-	-
サービス付高齢者向け住宅	-	-	-	-	-	-	2	44	1	25	1	19	-	-
2. 介護予防支援事業所	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3. 居宅サービス事業所	1	-	-	-	1	-	59	100	28	100	31	-	-	-
訪問介護事業所	-	-	-	-	-	-	7	-	4	-	3	-	-	-
訪問入浴介護事業所	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
訪問看護ステーション	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	-	-	-
訪問リハビリテーション	1	-	-	-	1	-	4	-	-	-	4	-	-	-
通所介護事業所	-	-	-	-	-	-	17	-	12	-	5	-	-	-
通所リハビリテーション事業所	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-	-
短期入所生活介護事業所	-	-	-	-	-	-	8	-	8	-	-	-	-	-
短期入所療養介護事業所	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5	-	-	-
特定施設入居者生活介護事業所	-	-	-	-	-	-	2	100	2	100	-	-	-	-
福祉用具貸与事業所	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-	-
特定福祉用具販売事業所	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-	-
4. 地域密着型サービス事業所	-	-	-	-	-	-	21	203	7	65	14	138	-	-
認知症対応型通所介護事業所	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	1	12	-	-
小規模多機能型居宅介護事業所	-	-	-	-	-	-	4	99	-	-	4	99	-	-
認知症対応型共同生活介護事業所	-	-	-	-	-	-	6	72	3	45	3	27	-	-
地域密着型介護老人福祉施設	-	-	-	-	-	-	1	20	1	20	-	-	-	-
地域密着型通所介護	-	-	-	-	-	-	9	-	3	-	6	-	-	-
5. 居宅介護支援事業所	-	-	-	-	-	-	20	-	8	-	12	-	-	-
6. 介護保険施設	1	130	-	-	1	130	12	610	7	380	5	230	-	-
介護老人福祉施設	1	130	-	-	1	130	7	380	7	380	-	-	-	-
介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	2	90	-	-	2	90	-	-
介護療養型医療施設	-	-	-	-	-	-	3	140	-	-	3	140	-	-
7. 障害者福祉サービス事業所	3	80	-	-	3	80	20	415	16	332	4	83	-	-
相談支援事業所	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-	-
障害者支援施設(施設入所支援)	1	30	-	-	1	30	1	60	1	60	-	-	-	-
10. 保護施設	-	-	-	-	-	-	1	60	1	60	-	-	-	-
救護施設	-	-	-	-	-	-	1	60	1	60	-	-	-	-
11. 児童福祉施設	17	845	-	-	17	845	10	468	8	440	2	28	-	-
福祉型児童発達支援センター	-	-	-	-	-	-	1	30	1	30	-	-	-	-
放課後等デイサービス事業所	-	-	-	-	-	-	3	30	2	20	1	10	-	-
保育所	13	815	-	-	13	815	5	390	5	390	-	-	-	-
へき地保育所	1	30	-	-	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-
事業所内保育所	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	1	18	-	-
児童厚生施設	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12. その他の保健福祉施設等	8	65	1	65	7	-	6	335	1	-	5	335	-	-
隣保館	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉センター	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
障害者就業・生活支援センター	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
幼保連携型認定こども園	-	-	-	-	-	-	2	255	-	-	2	255	-	-
社会福祉士養成施設	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
保育士養成施設	-	-	-	-	-	-	1	50	-	-	1	50	-	-
看護師養成施設	1	65	1	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
准看護師養成施設	-	-	-	-	-	-	1	30	-	-	1	30	-	-
市保健センター	5	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13. 1～12以外の施設	4	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
健康福祉センター	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社会福祉事務所	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
環境保健所	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
児童相談所	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:市保健福祉部

(平成28年9月1日現在)

【注】 保育士養成施設・看護師養成施設・准看護師養成施設の各定員は、1学年定員である。

看護師養成施設(県立)の定員は、2学科分の合計である。

41 一般会計歳入決算及び予算

(単位:千円,%)

年 区 分	平成 25 年 度				平成 26 年 度				
	当初予算額	構成比	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	決算額	伸長率	
総 額	31,783,000	100.0	36,287,946	103.9	36,456,000	100.0	37,254,410	102.7	
自 主 財 源	市 税	5,329,082	16.8	5,520,379	98.8	5,206,996	14.3	5,462,029	98.9
	分担金及び負担金	453,954	1.4	447,120	71.0	413,607	1.1	382,890	85.6
	使用料及び手数料	562,941	1.8	561,243	95.9	564,050	1.6	542,984	96.7
	財産収入	87,814	0.3	94,031	118.5	96,397	0.3	127,563	135.7
	寄附金	14,400	0.0	28,009	46.9	18,100	0.0	49,194	175.6
	繰入金	908,836	2.9	1,030,865	81.7	1,174,144	3.2	138,297	13.4
	繰越金	1	0.0	944,027	110.1	1	0.0	1,372,790	145.4
	諸収入	486,887	1.5	865,192	133.7	469,428	1.3	788,562	91.1
	小 計	7,843,915	24.7	9,490,866	97.8	7,942,723	21.8	8,864,309	93.4
	依 存 財 源	地方譲与税	297,900	0.9	309,362	93.5	271,300	0.7	296,217
利子割交付金		13,300	0.0	14,855	103.9	14,200	0.0	15,110	101.7
配当割交付金		9,000	0.0	21,792	202.9	11,300	0.0	39,403	180.8
株式等譲渡所得割交付金		2,300	0.0	30,095	1,372.9	2,000	0.0	20,150	67.0
地方消費税交付金		442,900	1.4	463,553	99.1	473,100	1.3	563,408	121.5
ゴルフ場利用税交付金		4,100	0.0	4,327	94.2	3,700	0.0	4,403	101.8
自動車取得税交付金		94,800	0.3	85,154	75.3	56,800	0.2	41,934	49.2
地方特例交付金		11,900	0.0	14,434	96.9	13,000	0.0	13,896	96.3
地方交付税		13,700,000	43.1	15,532,734	104.8	14,000,000	38.4	14,502,801	93.4
交通安全対策特別交付金		9,000	0.0	8,628	93.4	8,300	0.0	7,633	88.5
源	国庫支出金	2,787,390	8.8	4,777,638	159.9	4,292,959	11.8	5,473,747	114.6
	県支出金	2,605,295	8.2	3,060,708	95.0	3,480,018	9.6	3,443,799	112.5
	市 債	3,961,200	12.5	2,473,800	76.5	5,886,600	16.2	3,967,600	160.4
	小 計	23,939,085	75.3	26,797,080	106.2	28,513,277	78.2	28,390,101	105.9

年 区 分	平成 27 年 度				平成 28 年 度			
	当初予算額	構成比	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率	
総 額	31,654,000	100.0	33,790,296	90.7	30,926,000	100.0	97.7	
自 主 財 源	市 税	5,069,178	16.0	5,357,665	98.1	5,099,331	16.5	100.6
	分担金及び負担金	411,126	1.3	397,279	103.8	364,777	1.2	88.7
	使用料及び手数料	536,967	1.7	546,026	100.6	539,250	1.7	100.4
	財産収入	101,862	0.3	100,117	78.5	110,445	0.4	108.4
	寄附金	53,200	0.2	149,636	304.2	158,200	0.5	297.4
	繰入金	1,079,080	3.4	517,640	374.3	1,904,901	6.2	176.5
	繰越金	1	0.0	973,932	70.9	1	0.0	100.0
	諸収入	440,756	1.4	596,596	75.7	447,074	1.4	101.4
	小 計	7,692,170	24.3	8,638,891	97.5	8,623,979	27.9	112.1
	依 存 財 源	地方譲与税	264,900	0.8	309,617	104.5	262,600	0.8
利子割交付金		11,200	0.0	12,691	84.0	11,200	0.0	100.0
配当割交付金		20,400	0.1	27,445	69.7	25,100	0.1	123.0
株式等譲渡所得割交付金		8,900	0.0	26,832	133.2	13,000	0.1	146.1
地方消費税交付金		709,200	2.3	970,817	172.3	850,000	2.7	119.9
ゴルフ場利用税交付金		3,600	0.0	4,461	101.3	3,700	0.0	102.8
自動車取得税交付金		44,400	0.1	71,853	171.3	44,400	0.2	100.0
地方特例交付金		12,400	0.1	14,119	101.6	12,600	0.0	101.6
地方交付税		13,300,000	42.0	13,968,024	96.3	12,840,000	41.5	96.5
交通安全対策特別交付金		6,500	0.0	7,813	102.4	6,500	0.0	100.0
源	国庫支出金	3,437,302	10.9	4,402,359	80.4	2,784,588	9.0	81.0
	県支出金	2,368,128	7.5	2,833,574	82.3	2,246,633	7.3	94.9
	市 債	3,774,900	11.9	2,501,800	63.1	3,201,700	10.4	84.8
	小 計	23,961,830	75.7	25,151,405	88.6	22,302,021	72.1	93.1

資料:市財政課

42 一般会計歳出決算及び予算

(単位:千円,%)

年度区分	平成25年度					平成26年度					
	当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率	
総額	31,783,000	100.0	99.2	34,915,156	102.7	36,456,000	100.0	114.7	36,280,478	103.9	
目的別内訳	議会費	259,205	0.8	99.8	242,954	96.5	252,602	0.7	97.5	244,518	100.6
	総務費	3,958,963	12.4	99.8	4,321,425	96.1	5,057,592	13.9	127.8	5,630,723	130.3
	民生費	8,550,749	26.9	103.2	8,277,308	89.6	8,718,997	23.9	102.0	8,533,077	103.1
	衛生費	3,778,877	11.9	110.2	4,083,995	138.0	3,547,598	9.7	93.9	3,294,623	80.7
	労働費	19,977	0.1	98.2	16,954	96.8	19,972	0.1	100.0	17,554	103.5
	農林水産業費	2,096,191	6.6	83.8	2,404,937	83.3	2,131,291	5.8	101.7	1,992,698	82.9
	商工費	1,076,133	3.4	65.8	1,658,827	86.3	1,334,152	3.7	124.0	1,597,728	96.3
	土木費	2,151,963	6.8	92.3	2,134,746	93.9	2,252,386	6.2	104.7	2,309,929	108.2
	消防費	929,665	2.9	64.9	1,067,848	54.9	1,196,440	3.3	128.7	993,900	93.1
	教育費	3,742,288	11.8	124.7	3,840,425	127.9	3,456,421	9.5	92.4	3,185,581	82.9
	災害復旧費	7,000	0.0	100.0	1,738,376	43,210.9	3,437,803	9.4	49,111.5	3,545,323	203.9
	公債費	5,161,989	16.2	101.1	5,127,361	102.6	5,000,746	13.7	96.9	4,934,824	96.2
諸支出金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.1	100.0	-	-	
性質別	義務的経費	5,997,654	18.9	103.9	6,017,835	103.3	5,673,769	15.6	94.6	5,958,166	99.0
	人件費	4,534,367	14.3	103.5	4,168,316	97.5	4,578,287	12.5	101.0	4,398,350	105.5
	公債費	5,161,989	16.2	101.1	5,127,361	102.6	5,000,746	13.7	96.9	4,934,824	96.2
	小計	15,694,010	49.4	102.8	15,313,512	101.4	15,252,802	41.8	97.2	15,291,340	99.9
質別の経費	普通建設事業費	4,098,859	12.9	86.7	5,381,029	76.0	3,757,843	10.3	91.7	3,790,169	70.4
	1.補助	1,971,369	6.2	95.4	2,357,444	88.0	1,778,248	4.9	90.2	2,261,424	95.9
	2.単独	2,127,490	6.7	79.9	3,023,585	68.6	1,979,595	5.4	93.0	1,528,745	50.6
	災害復旧事業費	7,000	0.0	100.0	1,766,769	43,916.7	3,509,338	9.7	50,133.4	3,377,238	191.2
	1.補助	-	-	-	906,911	-	2,775,290	7.6	-	2,995,218	330.3
	2.単独	7,000	0.0	100.0	859,858	21,373.6	734,048	2.1	10,486.4	382,020	44.4
	受託事業費	4,010	0.0	54.8	2,842	3.6	-	-	-	-	-
	1.補助	-	-	-	2,842	55.9	-	-	-	-	-
	2.単独	4,010	0.0	54.8	-	-	-	-	-	-	-
	県営事業負担金	256,909	0.8	106.4	265,398	152.1	259,714	0.7	101.1	163,117	61.5
小計	4,366,778	13.7	87.6	7,416,038	101.0	7,526,895	20.7	172.4	7,330,524	98.8	
内訳その他	物件費	3,409,200	10.7	98.7	3,959,688	117.7	3,667,054	10.0	107.6	3,652,730	92.2
	維持補修費	129,894	0.4	103.5	111,353	104.2	133,371	0.4	102.7	107,462	96.5
	補助費等	2,818,247	8.9	104.6	2,966,560	119.9	3,336,241	9.1	118.4	3,488,429	117.6
	積立金	747,657	2.4	77.0	647,307	48.0	945,221	2.6	126.4	1,205,195	186.2
	投資及び出資金	985	0.0	57.0	2,174	123.3	135,480	0.4	13,754.3	135,323	6,224.6
	貸付金	170,300	0.5	100.0	156,037	104.1	972,650	2.7	571.1	944,591	605.4
	繰出金	4,395,929	13.8	101.8	4,342,487	105.7	4,436,286	12.2	100.9	4,124,884	95.0
予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.1	100.0	-	-	
小計	11,722,212	36.9	99.5	12,185,606	105.5	13,676,303	37.5	116.7	13,658,614	112.1	

資料:市財政課

42 一般会計歳出決算及び予算(つづき)

(単位:千円,%)

年度区分		平成 27 年 度				平成 28 年 度			
		当初予算額	構成比	伸長率	決 算 額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率
総 額		31,654,000	100.0	86.8	33,019,699	91.0	30,926,000	100.0	97.7
目 的 別 内 訳	議 会 費	266,737	0.8	105.6	261,219	106.8	243,237	0.8	91.2
	総 務 費	4,377,857	13.8	86.6	5,014,123	89.0	4,981,814	16.1	113.8
	民 生 費	8,867,996	28.0	101.7	8,663,781	101.5	9,002,631	29.1	101.5
	衛 生 費	2,640,855	8.3	74.4	2,343,391	71.1	2,894,251	9.3	109.6
	労 働 費	19,958	0.1	99.9	16,276	92.7	19,952	0.1	100.0
	農林水産業費	2,168,867	6.9	101.8	1,988,873	99.8	2,279,087	7.4	105.1
	商 工 費	1,376,221	4.3	103.2	1,345,039	84.2	1,196,437	3.9	86.9
	土 木 費	1,773,482	5.6	78.7	1,616,037	70.0	2,089,434	6.7	117.8
	消 防 費	1,378,206	4.4	115.2	1,358,883	136.7	1,199,533	3.9	87.0
	教 育 費	4,173,913	13.2	120.8	4,277,178	134.3	2,990,341	9.6	71.6
	災 害 復 旧 費	325,595	1.0	9.5	1,935,351	54.6	21,000	0.1	6.4
	公 債 費	4,234,313	13.4	84.7	4,199,548	85.1	3,958,283	12.8	93.5
	諸 支 出 金	-	-	-	-	-	-	-	-
予 備 費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0	
性	義 務 的 経 費	6,094,987	19.3	107.4	6,555,364	110.0	5,801,704	18.7	95.2
	人 件 費	4,693,961	14.8	102.5	4,333,825	98.5	4,695,314	15.2	100.0
	扶 助 費	4,234,313	13.4	84.7	4,199,548	85.1	3,958,283	12.8	93.5
	公 債 費	15,023,261	47.5	98.5	15,088,737	98.7	14,455,301	46.7	96.2
質	普 通 建 設 事 業 費	4,563,157	14.4	121.4	4,479,990	118.2	4,057,074	13.1	88.9
	投 資	1,777,470	5.6	100.0	2,126,211	94.0	1,181,673	3.8	66.5
	1.補助	2,785,687	8.8	140.7	2,353,779	154.0	2,875,401	9.3	103.2
	2.単独	337,744	1.1	9.6	1,906,710	56.5	21,087	0.1	6.2
	災 害 復 旧 事 業 費	79,017	0.3	2.8	1,568,592	52.4	-	-	皆減
	1.補助	258,727	0.8	35.2	338,118	88.5	21,087	0.1	8.2
	2.単独	-	-	-	-	-	8,000	0.0	皆増
	受 託 事 業 費	-	-	-	-	-	8,000	0.0	皆増
	1.補助	-	-	-	-	-	-	-	-
	2.単独	276,623	0.9	106.5	158,008	96.9	298,625	1.0	108.0
県 営 事 業 負 担 金	5,177,524	16.4	68.8	6,544,708	89.3	4,384,786	14.2	84.7	
小 計	3,528,938	11.1	96.2	3,465,439	94.9	4,270,620	13.8	121.0	
内 訳 他	物 件 費	153,416	0.5	115.0	157,359	146.4	136,372	0.4	88.9
	維 持 補 修 費	2,738,181	8.6	82.1	2,871,416	82.3	2,506,767	8.1	91.5
	補 助 費 等	175,258	0.6	18.5	429,838	35.7	277,347	0.9	158.3
	積 立 金	140,630	0.4	103.8	142,045	105.0	150,612	0.5	107.1
	投 資 及 び 出 資 金	170,300	0.5	17.5	136,485	14.4	190,300	0.6	111.7
	貸 付 金	4,496,492	14.2	101.4	4,183,672	101.4	4,503,895	14.6	100.2
	繰 出 金	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0
	予 備 費	11,453,215	36.1	83.7	11,386,254	83.4	12,085,913	39.1	105.5
小 計									

資料:市財政課

43 特別会計当初予算及び決算

(単位:千円)

区 分	平成 25 年 度			平成 26 年 度		
	当初予算額	決 算 額		当初予算額	決 算 額	
		歳 入	歳 出		歳 入	歳 出
住宅新築資金等貸付事業特別会計	-	-	-	-	-	-
土地取得事業特別会計	272,400	293,907	293,907	286,600	284,849	284,849
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	7,646,700	7,649,955	7,455,194	7,295,600	7,630,573	7,527,630
国民健康保険事業(直診勘定)特別会計	737,600	737,442	737,442	780,000	696,024	696,024
休日急患診療事業特別会計	64,600	52,326	52,326	108,800	95,824	95,824
後期高齢者医療事業特別会計	829,400	816,181	803,127	866,700	845,864	830,883
介護保険事業特別会計	6,599,500	6,346,644	6,252,620	6,666,900	6,541,296	6,446,331
簡易水道事業特別会計	305,200	359,287	359,287	397,300	361,274	361,274
公共下水道事業特別会計	1,274,300	1,409,866	1,409,866	1,479,500	1,380,730	1,380,730
特定環境保全公共下水道事業特別会計	91,300	195,978	195,978	88,900	84,824	84,824
農業集落排水事業特別会計	644,900	686,414	686,414	514,000	520,525	520,525
漁業集落排水事業特別会計	696,100	635,905	635,905	626,600	510,924	510,924
林業集落排水事業特別会計	3,700	2,932	2,932	2,400	2,021	2,021
特定地域生活排水事業特別会計	40,700	38,021	38,021	42,200	39,453	39,453
個別排水事業特別会計	12,300	13,519	13,519	10,100	9,574	9,574
駐車場事業特別会計	13,500	51,190	51,190	7,900	7,765	7,765

区 分	平成 27 年 度			平成28年度
	当初予算額	決 算 額		当初予算額
		歳 入	歳 出	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	-	-	-	-
土地取得事業特別会計	2,200	1,102	1,102	2,500
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	8,358,500	8,425,322	8,425,322	8,250,300
国民健康保険事業(直診勘定)特別会計	801,500	702,655	702,655	747,000
休日急患診療事業特別会計	106,900	89,022	89,022	99,400
後期高齢者医療事業特別会計	897,800	832,062	817,645	886,800
介護保険事業特別会計	6,542,400	6,398,400	6,246,624	6,659,100
簡易水道事業特別会計	621,400	533,935	533,935	907,100
公共下水道事業特別会計	1,480,900	1,280,077	1,280,077	1,529,700
特定環境保全公共下水道事業特別会計	62,100	57,525	57,525	85,300
農業集落排水事業特別会計	557,500	500,988	500,988	617,700
漁業集落排水事業特別会計	788,600	769,943	769,943	556,600
林業集落排水事業特別会計	2,000	1,608	1,608	2,000
特定地域生活排水事業特別会計	41,900	38,826	38,826	43,000
個別排水事業特別会計	9,400	8,868	8,868	9,500
駐車場事業特別会計	8,000	8,182	7,518	8,000

資料:市財政課

44 市税収入

(単位:千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総 額	5,711,752	5,585,632	5,520,379	5,462,029	5,357,665
個人市民税	1,826,081	1,879,145	1,828,658	1,811,602	1,804,001
法人市民税	317,089	303,793	296,455	315,909	296,044
固定資産税	2,692,226	2,556,440	2,523,821	2,486,994	2,427,270
軽自動車税	126,112	127,311	129,048	129,841	130,783
市たばこ税	293,603	289,467	320,087	310,701	303,292
入湯税	51,012	50,416	46,229	42,595	47,755
都市計画税	405,629	379,060	376,081	364,387	348,520

資料:市収納課

45 地方交付税

(単位:千円)

年 度	交付税 決定額	普 通 交付税	特 別 交付税	基準財政 需要額 A	基準財政 収入額 B	普通交付税 交付基準額 A-B	財政力指数 3カ年平均
平成23年度	14,639,783	12,844,650	1,795,133	17,769,367	4,924,717	12,844,650	0.333
平成24年度	14,816,318	12,995,726	1,820,592	17,800,630	4,804,904	12,995,726	0.326
平成25年度	15,532,734	13,147,413	2,385,321	17,914,910	4,767,497	13,147,413	0.324
平成26年度	14,502,801	12,778,491	1,724,310	17,496,188	4,717,697	12,778,491	0.320
平成27年度	13,968,024	12,256,585	1,711,439	17,194,069	4,937,484	12,256,585	0.320

資料:市財政課

46 市債年度末現在高

(単位:千円)

区	分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総	額	50,160,510	48,254,542	45,607,010	44,575,370	42,922,594
一	般 会 計	35,218,532	33,720,052	31,519,353	30,944,987	29,593,837
総	務 債	2,488,632	2,347,306	1,907,524	2,324,660	1,869,084
民	生 債	1,033,967	902,414	783,674	651,503	553,311
衛	生 債	1,798,456	1,716,335	1,682,216	1,937,925	1,798,005
労	働 債	-	-	-	-	-
農	林 水 産 業 債	2,046,990	1,775,767	1,530,347	1,303,066	1,127,313
商	工 債	107,173	93,299	85,154	78,223	73,291
土	木 債	5,895,535	5,524,143	4,977,182	4,740,602	4,378,399
消	防 債	500,492	863,036	820,999	735,318	651,445
教	育 債	4,852,878	4,532,623	4,241,341	3,904,416	4,646,490
辺	地 債	905,149	1,022,863	976,738	913,765	795,877
過	疎 債	4,333,223	4,183,460	3,662,592	3,327,252	3,335,799
災	害 復 旧 債	295,172	267,391	460,329	1,006,309	1,322,418
そ	の 他	10,960,865	10,491,415	10,391,257	10,021,948	9,042,405
特	別 会 計	14,941,978	14,534,490	14,087,657	13,630,383	13,328,757
	住宅新築資金等貸付事業債	336	-	-	-	-
	国民健康保険事業(直診勘定)債	117,824	336,845	316,020	270,675	225,848
	介護保険事業債	40,853	27,235	13,617	-	-
	簡易水道事業債	1,602,504	1,550,585	1,455,125	1,449,663	1,543,724
	公共下水道事業債	7,330,728	7,080,039	6,888,555	6,735,725	6,522,489
	特定環境保全公共下水道事業債	386,258	343,527	334,622	304,750	284,770
	農業集落排水事業債	3,561,097	3,310,112	3,138,882	2,974,084	2,818,820
	漁業集落排水事業債	1,724,733	1,722,106	1,789,061	1,754,598	1,802,199
	林業集落排水事業債	10,268	8,793	7,746	7,344	6,934
	特定地域生活排水事業債	107,653	101,622	94,840	87,580	80,479
	個別排水事業債	59,724	53,626	49,189	45,964	43,494

資料:市財政課

47 萩市水道事業会計決算

(単位:千円)

年 度	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
平成23年度	684,562	677,031	128,309	245,277
平成24年度	707,801	666,653	131,628	401,518
平成25年度	694,595	648,923	72,350	217,830
平成26年度	738,157	744,047	100,891	236,556
平成27年度	735,162	669,965	96,249	274,935

資料:市水道管理課

48 萩市病院事業会計決算

(単位:千円)

年 度	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
平成23年度	2,559,359	2,554,162	510,576	643,371
平成24年度	2,554,372	2,615,899	399,577	591,833
平成25年度	2,629,257	2,641,431	446,874	652,243
平成26年度	2,727,335	3,249,826	147,028	370,578
平成27年度	2,687,094	2,821,475	197,242	451,331

資料:市民病院事務部

49 ふるさと寄付の状況

(単位:件,円)

年 度	件 数	金 額
平成23年度	733	10,925,000
平成24年度	402	8,540,100
平成25年度	520	11,087,000
平成26年度	435	11,326,000
平成27年度	12,128	137,985,885

資料:市企画政策課

《災害時応援協定》

50 災害時応援協定締結事業所

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
1	災害時における相互応援に関する協定	鎌倉市(神奈川県)	平成7年8月30日
2	災害時における相互応援に関する協定	下田市(静岡県)	平成7年11月27日
3	山口県自治体病院開設者協議会災害初動時相互応援に関する協定	岩国市、山陽小野田市、下関市、周南市、周防大島町、光市、美祢市(山口県)	平成8年7月17日
4	日本水道協会山口県支部相互応援対策要綱	日本水道協会山口県支部会員	平成13年4月1日
5	ガス漏れ事故等の防止対策に係る申し合わせ	(社)山口県LPガス協会萩支部	平成17年3月6日
6	萩海上保安署と萩市消防本部との船舶火災等に関する業務協定	萩海上保安署	平成17年3月6日
7	災害情報に関する放送の実施協定	萩ケーブルネットワーク株式会社	平成17年4月1日
8	災害情報に関する放送の実施協定	株式会社エフエム萩	平成17年4月1日
9	山口県消防防災ヘリコプター応援協定	山口県、山口県内自治体、一部事務組合	平成17年5月19日
10	山口県内広域消防相互応援協定	山口県内自治体、一部事務組合	平成17年5月19日
11	災害時における連絡体制および協力体制に関する取扱い	中国電力株式会社萩営業所	平成17年7月21日
12	阿武川ダム放流警報設備を利用した災害情報等の伝達提供に関する協定	阿武川ダム管理事務所	平成18年3月10日
13	フラワー都市交流連絡協議会災害時相互応援に関する協定	フラワー都市交流連絡協議会加入自治体 中富良野町(北海道)、久留米市(福岡県)、長井市(山形県)、砺波市(富山県)、宝塚市(兵庫県)、下田市(静岡県)、和泊町(鹿児島県)、大野町(岐阜県)	平成18年10月15日
14	災害時における災害救助物資確保に関する協定	エディオン萩店	平成19年9月6日
15	災害時における萩市と萩市内の郵便局の相互協力に関する覚書	日本郵便株式会社萩郵便局	平成19年10月1日
16	災害時における飲料供給に関する協定	サントリーフーズ株式会社	平成19年10月3日
17	災害時における飲料供給に関する協定	コーラウェストジャパン株式会社代理店 田村商事株式会社	平成19年10月3日
18	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社ジュンテンドー	平成19年10月19日
19	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社丸久萩店	平成19年11月13日

50 災害時応援協定締結事業所(つづき)

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
20	災害時における災害救助物資確保に関する協定	ダイキ株式会社 萩店	平成19年11月30日
21	災害時における飲料製品提供に関する協定	山口ヤクルト販売株式会社	平成20年2月1日
22	災害時における災害救助物資確保に関する協定	ホームセンターナフコ南萩店	平成20年3月25日
23	萩市、益田市、津和野町及び益田地区広域市町村圏事務組合広域消防相互応援協定	益田市、津和野町、益田地区広域市町村圏事務組合(島根県)	平成20年4月15日
24	浜田市・益田市・長門市・萩市災害時の相互応援に関する協定	浜田市、益田市(島根県)、長門市(山口県)	平成21年8月19日
25	大規模災害時における応急対策業務の協力に関する協定	萩市建設業協会	平成21年11月25日
26	萩市消防本部地域における医療救護活動に関する協定	医療法人医誠会都志見病院	平成22年10月1日
27	萩市とマックスバリュ西日本株式会社との地域貢献連携協定	マックスバリュ西日本(株)	平成23年8月2日
28	山口県及び市町相互間の災害時応援協定	山口県、山口県内自治体	平成24年1月12日
29	災害時における相互応援に関する協定	銚田市(茨城県)	平成24年3月15日
30	災害時における情報交換に関する協定	国土交通省中国地方整備局	平成24年4月16日
31	災害時における物資供給に関する協定	NPO法人コメリ災害対策センター	平成24年4月19日
32	災害時における相互応援に関する協定	篠山市(兵庫県)	平成24年6月6日
33	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	輪島市(石川県)	平成24年11月22日
34	大規模災害時における萩市が管理する施設の警察派遣部隊の利用に関する協定	萩警察署	平成25年2月14日
35	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	尾張旭市(愛知県)	平成25年7月25日
36	特設公衆電話の設置・利用に関する協定	西日本電信電話株式会社	平成25年8月12日
37	災害時における行政書士業務の支援活動に関する協定	山口県行政書士会	平成25年12月25日
38	災害時における災害救助物資確保に関する協定	生活協同組合コープやまぐち	平成26年7月4日
39	災害時における物資の供給に関する協定	山口県LPガス協会萩支部	平成26年11月10日
40	災害に係る情報発信等に関する協定	ヤフー株式会社	平成27年1月15日
41	大規模災害時相互応援協定	石巻市(宮城県)	平成28年4月8日
42	災害時における施設利用及び備蓄品の提供等に関する協定	萩・長門清掃一部事務組合、株式会社はないろ、長門市(山口県)	平成28年11月7日

《萩市のあゆみ》

51 萩市のあゆみ

- 平成 17・3 新「萩市」が誕生
萩市民病院東館完成
福川汚水処理場完成
老人福祉施設「中津江・福祉複合施設なごみ」完成
知的障害者福祉施設「さんみ苑グループホーム」完成
- ・4 「萩温泉郷」スタート
萩図書館・椿西小学校文部科学大臣表彰受賞
 - ・6 萩国際大学民事再生手続き開始
 - ・8 萩探訪ツアーを実施
 - ・10 全国史跡整備市町村協議会開催
ボランティアメッセ2005開催
日仏景観会議「萩会議」開催
 - ・11 新「萩市」誕生記念式典開催、市章決定
萩ものしり博士検定実施
 - ・12 映画「長州ファイブ」萩ロケ
- 平成 18・3 田万川総合事務所新庁舎完成
旧萩藩校明倫館南門保存修理事業完了
椿西小学校新校舎完成
田万川農産物加工施設完成
むつみ大根洗浄選別施設完成
東京、大阪、福岡で「まちづくり推進懇話会」を開催
- ・4 松陰誕生地広場の整備完了
ワンコイントラスト運動で井上勝旧宅門の修復完了
萩商工高校が開校
市議会議員選挙で30人の議員決定
 - ・5 菊ヶ浜が「快水浴場100選」に選定
玉江浦・倉江地区、漁業集落道・緑地広場等を整備
大型竹炭製造施設（高俣）が完成
 - ・7 長州ファイブジュニア（中学生5人）をイギリス語学研修へ派遣
 - ・8 小泉首相が萩市を訪問
萩市行政改革大綱を策定
 - ・10 指月公園が「日本の歴史公園100選」に選定
 - ・11 「国民文化祭山口2006」開催
新「萩市」の市民憲章、市の木・花・果樹・生物制定
- 平成 19・2 世界遺産萩シンポジウム開催
福栄地域の産廃処分場建設反対総決起大会開催
- ・3 国道262号萩バイパス開通
市消防署佐々並分遣所完成
市が「美しい日本の歴史的風土100選」に選定
 - ・4 萩国際大学が山口福祉文化大学へ改称
ライフデザイン学部開設
 - ・5 上津江水源地内に上水道除マンガン施設完成
 - ・7 構造改革特区「萩市地域生活推進小規模多機能サービス特区」が内閣府から認定
 - ・8 萩八景遊覧船の発着場完成
- 平成 19・9 萩往還が「日本風景街道」に登録
- ・10 萩ウェルネスパークに大型複合遊具広場完成
 - ・12 「萩市景観計画」を策定し、景観条例を施行
- 平成 20・2 国道191号萩・三隅道路（三見明石～三隅間7.1km）開通（県内初の山陰自動車道として供用開始
主要地方道萩三隅線（2.3km）開通
- ・3 市営住宅無田ヶ原口団地B棟、無田ヶ原口福祉複合施設おとずれが完成
 - ・4 萩第二リサイクルセンター（エコプラザ・萩）供用開始
萩市民病院結核病床（15床）を廃止
 - ・6 三明戸湧水と阿字雄の滝（大井地区）が「平成の名水百選」に選定
 - ・7 萩市水道水源保護条例を施行
 - ・9 文化庁が「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産国内暫定一覧表への掲載を発表（萩市構成資産；萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、松下村塾）
明治維新140年記念事業開催
 - ・10 萩市屋外広告物等に関する条例を施行
 - ・11 県内初の平和市長会議に加盟
 - ・12 世界遺産条約関係省庁連絡会議で世界文化遺産に政府が推薦する「暫定リスト」に正式に記載
- 平成 21・1 萩市が「歴史的風致維持向上計画」第1号認定（全国で金沢市・高山市など5市が第1号認定）
文化芸術創造都市部門において文化庁長官表彰
- ・3 萩市市民活動センター「結」オープン
萩市東農業委員会と萩市西農業委員会を統合し、「萩市農業委員会」を設置
 - ・4 中央公園供用開始
「柑きつ研修施設」開設
浜崎地区街なみ環境整備事業が完了
 - ・6 国の重要文化財「大照院鐘楼門」保存修理工事完了（建立後260年で初の大改修）
映画「獄（ひとや）に咲く花」萩ロケ
 - ・7 「集中豪雨」市内全域に多大な被害（7月観測史上、記録的雨量）
江崎地区など萩市で初めての海面の潮位が急激に変化する「副振動」による被害発生
田町商店街が経済産業大臣表彰受賞（新・がんばん商店街77選）
 - ・9 伊藤博文公没後100年記念事業として記念シンポジウム開催
 - ・10 「世界遺産登録推進萩市民会議」設立
吉田松陰先生150年祭記念式典開催、「至誠館」オープン
 - ・11 姉妹都市提携30年を記念し、鎌倉市に市民号派遣（41名）
- 平成 22・3 萩市制施行5周年記念式典
萩市民の歌「萩のよろこび」制定

51 萩市のあゆみ(つづき)

- 平成 22 ・ 3 萩有料道路無料化
三見浄化センター完成
- ・ 4 新清掃工場の整備にむけ、「萩・長門清掃一部事務組合」設立
萩・三隅道路道の駅「萩・さんさん三見」オープン
総合事務所の組織を5課制から3部門制へ移行
唐樋札場跡(全国で最大規模の高札場)復元
 - ・ 5 姉妹都市鎌倉市と「災害時相互応援協定」の覚書を締結
見島診療所竣工
 - ・ 6 萩市ふるさとツーリズム推進協議会設立
萩市観光戦略5か年計画を策定
 - ・ 8 姉妹都市提携20年を記念し、輪島市に市民号派遣(37人)
 - ・ 9 県立萩美術館・浦上記念館に「陶芸館」オープン
姉妹都市大韓民国蔚山広域市に萩市民号派遣(71人)
 - ・ 10 道の駅「萩往還」リニューアルオープン
晋作広場に高杉晋作像建立
 - ・ 11 萩・長門峡観光遊覧船運航開始
「全国伝統的工芸品フェスタin萩」開催
 - ・ 12 国史跡萩城跡「時打矢倉跡」石垣保存修理工事完成
- 平成 23 ・ 1 新図書館開館に伴い、昭和49年から市民に愛されてきた萩図書館が閉館
地域情報通信基盤(地上デジタル放送・ブロードバンド化・携帯電話不感エリアへの対応)を整備
小郡萩道路・秋吉台IC開通(秋吉台IC～十文字IC間2.3km)
- ・ 2 道の駅「萩しーまーと」地産地消優良活動表彰で農林水産大臣賞(交流促進部門)受賞(山口県初、農林水産大臣賞は水産関係全国初)
 - ・ 3 3.11東日本大震災発生に伴う復興支援のため「東日本地震災害を救援する萩市の会」を設立し、支援開始
新萩図書館・児童館「萩あいぶらり」開館
定住自立圏構想「中心市宣言」を行う
重要文化財大照院保存会設立
 - ・ 4 副市長2人体制スタート
萩往還沿いの宿場町・佐々並市が国の重要伝統的建物群保存地区に選定(4地区目指定により京都市と並び全国最多)
 - ・ 5 小郡萩道路・秋吉台IC～絵堂IC間13km開通
 - ・ 7 窓口業務のワンストップサービス実現のため市民総合窓口開設
 - ・ 9 「萩・三隅道路」全線開通
 - ・ 10 第66回国民体育大会・第11回全国障害者スポーツ大会が開催。萩市では、山口国体で、卓球・軟式野球・柔道・カヌー・グラウンドゴルフ(スポーツ行事)、山口大会で、バレーボール・卓球バレー(オープン競技)が開催

- 平成 23 ・ 10 萩循環まあるバス、バスでは全国初の磁気ループを導入
視覚障害者誘導用道路横断帯(エスコートゾーン)を北浦地域で初めて設置
藤田伝三郎翁生誕170年を記念し、弘前市など萩ゆかりの地に市民号を派遣(55人)
- ・ 11 田万川温泉「憩いの湯」新泉源から温泉供給をスタート
萩セミナーハウスリニューアルオープン
 - ・ 12 阿武町と定住自立圏形成協定を締結
- 平成 24 ・ 2 第22回全国椿サミット萩大会開催
- ・ 4 空き家等の適正管理に関する条例を制定
 - ・ 5 むつみ中学校が「全日本学校関係緑化コンクール」(国土緑化推進機構主催)で、日本一に該当する特選の農林水産大臣賞を受賞
 - ・ 10 萩市空き家等の適正管理に関する条例施行
萩市花と緑のまちづくり条例施行
 - ・ 11 全国農林水産物直売サミット開催
前橋市・萩市友好都市提携10周年、楯取素彦没後100年を記念し、市民号を派遣(40人)
 - ・ 12 人間国宝(国指定重要無形文化財萩焼保持者)で、萩市名誉市民の陶芸家・三輪壽雪さん102歳で逝去
- 平成 25 ・ 2 福祉複合施設つばき完成
- ・ 3 中央公園にプレーパーク完成
消防救急デジタル無線消防本部基地局と4ヶ所の中継局を整備
佐々並中学校閉校、66年の歴史に幕
 - ・ 4 大島・萩間のフェリー「はぎおおしま」就航
陶芸の村公園の交流広場、グラウンド・ゴルフ専用コースオープン
萩市消費生活センターマスコットキャラクター「萩にゃん」誕生
 - ・ 5 萩ふるさと大使に20人を委嘱
萩市ふるさとツーリズム推進協議会による初の農山漁村民泊受入
 - ・ 6 奇兵隊結成150年記念事業
女台場築造150年記念事業
 - ・ 7 長州ファイブ密航留学150年を記念し、英国に市民号を派遣(35人)
 - ・ 8 7.28未曾有の豪雨災害により、1000世帯以上の住宅被害、激甚災害の指定を受ける九州・山口など産業革命遺産が世界遺産の推薦候補に選定
 - ・ 9 7.28豪雨災害の復旧・復興のため災害復興局を新設
萩が舞台のドラマ「はじまりの歌」が放映
9.17萩反射炉など8県11市の28資産で構成する「明治日本の産業革命遺産九州・山口と関連地域」を世界遺産の推薦に決定
 - ・ 10 休日急患診療センターが診療開始
地域の医療連携の拠点施設「萩市地域医療連携支援センター」完成

51 萩市のあゆみ(つづき)

- 平成 25 ・ 12 平成27年NHK大河ドラマに「花燃ゆ」放送決定
- 26 ・ 2 第1回萩・幕末維新検定を実施
公共施設や集会所に津波避難の目安となる海拔表示シートを掲示
- ・ 3 明倫小学校、木造校舎最後の卒業式
明倫小学校新校舎完成
むつみ農産物加工販売施設「萩・むつみの恵」オープン
- ・ 4 3月定例議会で、7月28日を「萩市民防災の日」に制定
小郡萩道路「絵堂～萩間」事業化決定
市職員による「萩市サル捕獲隊」を結成
山口福祉文化大学が「至誠館大学」に改称
- ・ 7 「楫取素彦伝」前橋市と共同で出版
萩博物館開館10周年を前に来館者100万人を突破
- ・ 8 萩・明治維新150年記念事業として「白河市」へ萩市民号を派遣(39人)
幕末歴史資料コレクター小川忠文さん幕末歴史コレクション3,247点を萩市に寄付
- ・ 10 ヨルダン国サルト市で市長が「萩まちじゅう博物館」を紹介
ジオパーク推進室を設置
- ・ 11 萩博物館と萩まちじゅう博物館が開館10周年
- ・ 12 史跡萩城跡本丸門跡石垣の保存修理
- 27 ・ 1 大河ドラマ「花燃ゆ」放送開始、「文と萩物語 花燃ゆ 大河ドラマ館」オープン
- ・ 2 「萩シーマーと」が全国モデル道の駅に選定
- ・ 3 萩市合併10周年
萩・長門清掃工場「はなもゆ」竣工
弥富保育園閉園
須佐保育園新園舎完成
「旧明倫小学校」と「弥富猿屋の柱状節理(猿屋の滝)」が市指定文化財に指定
- ・ 4 新川保育園と椿東保育園を統合し、新保育園「椿東保育園」開園
山陰道(益田市～萩市)3区間が優先整備区間に選定
地域移住サポーターの設置
県内5市(下関市、宇部市、長門市、美祢市、山陽小野田市、萩市)と環境行政広域連携に関する協定締結
- ・ 5 明治維新150年記念事業・下田市姉妹都市提携40年を記念して萩市民号を派遣(35人)
- ・ 7 「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山 たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」の5つの資産が「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」として世界遺産に登録
萩市小川交流センター「みのり」竣工
- ・ 8 初めての国際交流員が着任
世界スカウトジャンボリーが山口県で開催、約50カ国の約1,400人のスカウトが来萩
- ・ 9 地域おこし協力隊が活動スタート
- 平成 27 ・ 9 見島小学校・中学校新校舎完成
- ・ 10 ねんりんピックおいでませ！山口2015 萩でマラソン交流大会を開催
阿武川ダム完成40周年記念事業実施
萩市世界遺産活用推進協議会を設立
萩市人口ビジョン・萩市総合戦略を策定
- 11 福栄小学校の校歌・校章を発表
被災した須佐歴史民俗資料館の別館「益田館」が再開館
- 平成 28 ・ 1 薩長同盟締結から150年を記念し、鹿児島市と友好都市の盟約を締結
「萩・世界遺産ビジターセンター学び舎(まなびーや)」がオープン
- ・ 3 東部地域定住促進住宅「うみかぜ須佐住宅」が完成
- ・ 4 紫福小学校と福川小学校を統合し、福栄小学校(新築)を開校
明木中学校の校名を旭中学校に変更し(新築)、開校
新しい明木図書館が開館
川村孫兵衛重吉の北上川改修から400年を記念し、石巻市と友好都市の協定を締結
萩ジオパーク構想推進協議会が、日本ジオパーク認定を申請
- ・ 5 フラワー都市交流連絡協議会総会を開催
山口県総合防災訓練を陶芸の村公園などで開催
- ・ 6 萩山口信用金庫と「地方創生に係る包括連携に関する協定」を締結
- ・ 7 陶芸の村公園に遊具施設がオープン
台湾 台北市士林区から友好交流訪問団が来萩
- ・ 8 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会を中央公園で開催
- ・ 9 萩ジオパーク認定見送り
- ・ 10 楫取道明没後120年を機に、台北市士林区と友好交流協力に関する覚書を締結
田万川診療所が開所
- ・ 11 まあーるバス累計利用者が400万人を突破

52 旧市町村のあゆみ

旧萩市

- 昭和 7・7 市制施行
- 昭和 8・2 山陰本線全線開通
 - ・7 市民憲章制定
- 昭和 9・3 市章・市歌制定
- 昭和 16・10 社会館開設 昭21.12市立移管
- 昭和 17・1 萩～防府間放送中継線開通
 - 保健所開所
- 昭和 20・12 市立図書館の設置(土原)
- 昭和 21・9 商工会議所設立
 - ・11 市民憲章を公募、制定
- 昭和 22・5 新制中学校開校(5校)
 - ・10 萩市消防団設立
- 昭和 24・6 萩電報電話局開局
- 昭和 26・6 史跡・萩城跡国指定
 - ・9 市柑橘試験場設置
- 昭和 27・2 萩光塩女子学院開校
 - ・4 市指月園開設
- 昭和 28・3 西の浜に塵芥焼却場完成
- 昭和 30・3 三見・大井・六島・見島各村を萩市に合併
 - (人口4.1万人から5.7万人へ)
 - ・4 市救護所開設
 - ・11 北長門海岸国定公園に指定
- 昭和 31・7 市民球場完成
- 昭和 32・5 市と見島農漁協で(有)萩海運を設立
 - 見島航路営業開始
- 昭和 34・8 市松陰遺墨展示館開館
- 昭和 35・11 文化財保護条例制定
- 昭和 39・1 し尿処理場完成
 - ・12 萩～小郡間道路完全舗装完了
- 昭和 42・1 史跡萩城跡追加指定
 - 史跡萩城城下町国指定
 - ・4 萩女子短期大学開校
- 昭和 43・10 市民館完成
 - 維新百年行事盛大に挙行
 - 韓国蔚山市と姉妹都市提携
- 昭和 44・9 萩地区広域市町村圏圏域指定
- 昭和 45・9 県出先機関総合庁舎竣工
- 昭和 46・8 萩総合福祉センター開設
- 昭和 47・1 身障児通園施設「ふたば園」開園
 - ・7 市民憲章制定
 - ・10 歴史的景観保存条例制定
- 昭和 48・4 市花(つばき、はぎ)市木(くろまつ)決定
- 昭和 49・7 広域市町村圏組合萩清掃工場操業開始
 - 市新庁舎竣工
 - ・9 市立図書館開館
- 昭和 50・1 市武道館完成
 - ・10 下田市と姉妹都市提携
- 昭和 51・7 市隣保館開館
 - ・9 国の重要伝統的建造物群保存地区に指定
 - (堀内地区)
- 昭和 52・12 相島文化センター完成
- 昭和 53・3 見島し尿処理施設完成
- 昭和 54・3 市民体育館完成
- 昭和 54・7 全国伝統的建造物群保存地区協議会
 - 発足(菊屋萩市長が会長就任)
 - ・11 鎌倉市と姉妹都市提携
 - 第1回北浦ふるさとまつり開催
- 昭和 55・4 見島総合センター完成
- 昭和 57・4 大島診療所完成
 - ・7 市制50周年行事盛大に挙行
- 昭和 59・2 萩城城下町追加指定
 - ・7 見島ジーコンボ古墳群国の史跡指定
 - ・11 潤いのあるまちづくり優良団体として自治大臣表彰
- 昭和 60・4 公共下水道共用開始
- 昭和 61・5 萩市保健センター完成
 - 大島・見島航路定期船「たちばな2」就航
- 昭和 63・10 萩清掃工場完成
 - ・11 萩市一会津若松市の民間交流スタート
- 平成 元・1 萩物産協会設立
 - ・4 大井不燃物埋立処理場完成
 - ・8 高杉晋作生誕150年記念祭開催
 - ・9 萩CATV開局
 - 萩女子短期大学美萩台キャンパス完成
- 平成 2・7 萩市が緑化推進の功績により内閣総理大臣賞
 - 受賞
 - ・10 輪島市と姉妹都市提携
 - ・12 萩市都市景観条例制定
- 平成 3・3 県道萩城跡線、市道平安古・菊ヶ浜線の電線
 - 地下埋設完了
 - ・4 デイサービスセンター・市老人福祉センター開設
- 平成 4・3 萩有料道路開通
 - 萩往還梅林園、松陰記念館、松陰群像完成
 - ・4 県立萩養護学校開校
 - (前宇部養護学校萩分校)
 - ・7 萩市制60周年記念式典挙行
- 平成 5・3 国出先機関萩地方合同庁舎完成
- 平成 6・3 (株)マリーナ萩(第3セクター)設立
 - ・10 建設省の「都市景観100選」に選定
- 平成 7・3 国土庁の「水の郷」に認定
 - ・4 山口県立萩看護学校開校
 - ・10 萩市の在宅福祉事業が厚生大臣表彰受賞
- 平成 8・3 見島高齢者生活福祉センター完成
 - ・4 萩都市計画道路・土原新川線の「松陰大橋」完成
 - ・7 萩市の新しいシンボルマーク策定
 - ・8 コミュニティFM「エフエム萩」開局
 - ・10 山口県立萩美術館「浦上記念館」開館
 - ・11 萩往還が文化庁の「歴史の道百選」に選定
- 平成 9・3 川内3中学校が校区再編による閉校
 - ・4 萩東中学校・萩西中学校開校
 - ・5 萩リサイクルセンター完成
- 平成 10・3 萩広域斎場「萩やすらぎ苑」完成
 - 萩市さんみ苑完成
 - ・6 萩ウェルネスパーク都市公園野球場「萩スタジアム」完成

52 旧市町村のあゆみ

旧萩市

- | | |
|---|---|
| <p>平成 11・3 萩第二浄化センター完成</p> <ul style="list-style-type: none">・4 萩国際大学開学・9 サンライフ萩完成・10 萩市郷土博物館閉館
吉田松陰没後140年記念事業・12 見島環境管理センター完成 <p>平成 12・3 萩女子短期大学閉校</p> <ul style="list-style-type: none">・4 萩・健康維新の里オープン
(萩市民病院、萩・福祉複合施設かがやき)
萩循環まあるバス運行開始
萩地区広域消防発足・10 「萩焼400年パリ展」開催 <p>平成 13・3 伊藤博文公別邸完成</p> <ul style="list-style-type: none">越ヶ浜浄化センター、大島浄化センター完成萩ウェルネスパーク「ちびっこ広場」完成・4 山口はぎ漁業協同組合発足
「萩シーマート」完成
萩市河添介護予防センター完成・10 国の重要伝統的建造物群保存地区に選定
(浜崎地区)
わくわく子ども図書館オープン
夏みかんの花のかおりが環境省の「かおり
風景100選」に選定 <p>平成 14・1 萩焼が国の伝統的工芸品に指定</p> <ul style="list-style-type: none">・3 見島ダム完成
三見小中学校完成
萩市鶴江介護予防センター完成
椿東小学校地域ふれあいセンター完成・4 旧田中別邸公開、かんきつ公園完成
「山口はぎ水産物地方卸売市場」完成
萩木間畜産団地(HAGI-KOMAモーモー
ファーム)完成
「大照院」国の重要文化財に指定・6 1市2町4村連携による統一条例河川環境
保全条例制定・7 萩市制施行70周年記念式典
萩市のうた「萩のなないろ」完成・9 「萩往還」遊歩百選に選定
萩ウェルネスパーク武道館(多目的体育館)
オープン・12 前橋市と友好都市提携 <p>平成 15・2 萩広域市町村合併協議会設置</p> <ul style="list-style-type: none">・3 鶴江渡船新造船就航
見島簡易水道浄水場完成
萩市越ヶ浜介護予防センター完成・4 萩市福祉支援センター開所・7 萩漁港環境整備事業完成
見島ダイビングサービス開始・8 「国史跡 旧萩藩校明倫館」指定地域を拡大・9 「萩・益田・津和野地域」が国の観光交流空間
づくりモデル事業に選定・11 新博物館竣工式 <p>平成 16・3 見島し尿処理場竣工</p> | <p>平成 16・4 社会福祉法人萩市社会福祉事業団事業開始</p> <ul style="list-style-type: none">・7 1市2町4村の合併調印式 <p>平成 17・2 藍場川が「全国疎水100選」に選定</p> <ul style="list-style-type: none">・3 萩市閉庁式
萩市開庁式
1市2町4村合併 |
|---|---|

52 旧市町村のあゆみ

旧川上村

- 明治 22・4 村制施行
- 明治 44・夏 山口高商英語教師ガントレットが阿武川の御堂原～竜宮淵を踏査し「長門耶馬溪」と命名
- 大正 9・8 高島北海の発議により長門耶馬溪を長門峡と改める
- 大正 12・3 史跡名勝天然記念物保存法により長門峡は名勝に指定される
- ・10 立野小学校に図書館を付設
- 昭和 3・1 「川上村のムクゲ群落」天然記念物に指定
- 昭和 16・7 萩～長門峡間乗合自動車開通
- ・12 「川上村のユズおよびナンテンの自生地」天然記念物に指定
- 昭和 27・3 川上村森林組合設立
- ・10 川上村教育委員会発足
- 昭和 28・2 社会福祉協議会設立
- 昭和 31・12 野戸呂小学校校舎落成
- 昭和 34・11 川上公民館開館
- 昭和 35・3 県立自然公園として長門峡を指定
- 昭和 38・6 母子健康センター開所
- 昭和 39・4 阿武川総合開発事業予備調査開始
- 昭和 41・6 玉泉寺の毘沙門天立像が山口県重要文化財に指定
- 昭和 42・2 川上村章を制定
- 昭和 43・4 大原に直営ユズ園1haを造成、1,100本を植栽
- 昭和 46・9 平助・権太の石地藏を相原に再建
- 昭和 48・7 三徳橋開通式
- 昭和 50・3 阿武川歴史民俗資料館オープン
阿武川ダム完成(水没世帯162世帯 670人)
- ・12 阿武川ダム建設による付替道路萩長門峡線が開通
- 昭和 51・7 川上中学校校舎完成
- 昭和 54・7 川上村公民館完成
- ・9 県道萩長門峡線湯之瀬隧道完成
- 昭和 55・9 村木に「スギ」村花に「ユズ」が決まる
かわかみ音頭を制定
- ・11 第1回川上村ふるさとまつりを開催
- 昭和 58・5 県立自然公園長門峡が日本の自然100選に選定
- ・6 川上郵便局新局舎完成
 - ・11 舟戸橋開通
- 昭和 62・9 主要県道川上線「小郷橋」開通
- 平成 2・3 国道262号佐古バイパス完成
- ・8 泉源開発調査ボーリング着手
- 平成 3・3 かじか橋竣工式
川上村森林組合竣工
- ・8 温泉湧出(9月2日「阿武川温泉」に決定)
- 平成 4・5 三徳歩道橋開通式
- 平成 5・4 阿武川温泉ふれあい会館竣工式
- 平成 8・4 特別養護老人ホーム「かわかみ苑」開苑
- 平成 9・3 保健センター・診療所竣工
- 平成 10・4 阿武川河川公園使用開始
- ・11 阿武川温泉露天風呂増設工事完成
- 平成 12・3 川上村商工会竣工式
- 平成 12・5 川上村役場庁舎竣工式及び記念行事
- 平成 15・2 萩広域市町村合併協議会設置
- 平成 16・7 1市2町4村の合併調印式
- 平成 17・2 村制115周年記念式典及び閉村式
- ・3 1市2町4村合併

52 旧市町村のあゆみ

旧田万川町

- | | |
|--|----------------------|
| 昭和 30・4 町制施行 | 平成 15・4 田万川中学校開校 |
| 昭和 31・9 須佐町の江津・尾浦が田万川町へ編入 | 平成 16・7 1市2町4村の合併調印式 |
| 昭和 35・6 田万川町母子保健センター開所 | 平成 17・1 田万川中学校新校舎竣工式 |
| 昭和 37・3 田万川町役場新庁舎完成
上野原畑地かんがい事業完成 | ・2 田万川町閉町式 |
| ・5 役場新庁舎・母子保健センター・多磨小学校・
小川公民館等の総合落成式挙行 | ・3 1市2町4村合併 |
| 昭和 40・4 江崎漁協養殖事業に着手 | |
| ・10 新町章決定 | |
| 昭和 42・4 上小川小・中小川小・下小川小の三校を統合
し、小川小学校として発足 | |
| ・9 田万川町商工会館落成 | |
| 昭和 43・3 田万川町営火葬場完成 | |
| ・4 行政区として大沢部落が完成 | |
| 昭和 45・5 田万川歯科診療所開設 | |
| ・10 田万川町営墓地完成(築地地区) | |
| 昭和 47・6 田万川町観光協会発足 | |
| 昭和 49・12 田万川町町民センター完成 | |
| 昭和 51・9 町民グラウンド完成(下郷地区)
町民歌及び町民音頭を制定 | |
| 昭和 52・7 小川町民センター完成 | |
| 昭和 54・3 県下初の保健センター完成 | |
| 昭和 56・2 益田ファンデーションが進出し、創業開始 | |
| ・12 西堂寺六角堂が県文化財に指定 | |
| 昭和 57・3 小川地区に特別養護老人ホーム「阿北苑」
完成 | |
| 昭和 60・4 行政区として「わらび台」が誕生 | |
| 昭和 61・3 下小川ふれあいセンター完成 | |
| ・11 町内各団体主催による「田万川まつり」開催 | |
| 昭和 63・8 田万川夏まつりを開催
10数年ぶりに江崎湾で花火 | |
| 平成 元・8 警察庁が江崎警察署内6年間交通死亡事故
ゼロの記録を表彰(日本一の記録) | |
| 平成 2・3 新田万川町商工会館完成 | |
| 平成 3・1 江崎ふるさとセンター完成 | |
| ・4 友信神楽舞が県指定無形文化財に指定 | |
| ・10 小川地区で玄武岩柱状節理露出 | |
| 平成 4・4 町民グラウンド完成 | |
| 平成 5・2 肥城桃を平山台で植栽 | |
| ・4 田万川町営斎場オープン | |
| 平成 6・3 田万川町シンボルマーク決定 | |
| ・6 町道瀬越線(パークロード)共用開始 | |
| 平成 8・4 田万川町温泉センターオープン
山口阿武農業協同組合が発足 | |
| 平成 9・1 在宅介護支援センターオープン | |
| ・10 道の駅ゆとりパークたまがわオープン | |
| 平成 10・7 田万川町リサイクルセンター完成
小川農免道路開通 | |
| 平成 13・4 町道松崎線竣工 | |
| 平成 14・3 町民グラウンド整備工事完了 | |
| ・9 萩広域任意合併協議会離脱 | |
| ・11 市町村合併住民アンケート実施 | |
| 平成 15・2 萩広域市町村合併協議会設置 | |
| ・3 小川・多磨中学校閉校 | |

52 旧市町村のあゆみ

旧むつみ村

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 昭和 30・4 旧吉部村・旧高俣村が合併しむつみ村発足 | 平成 16・2 高齢者生活支援ハウス竣工式(11室入居開始) |
| 昭和 31・3 むつみ村農業共済組合設立 | ・4 むつみ保育園竣工式・開園式 |
| ・11 高佐温泉起工式 | ・6 むつみコミュニティセンター完成 |
| 昭和 34・11 第1回村内駅伝競走大会 | ・7 1市2町4村の合併調印式 |
| 昭和 35・12 山口自衛隊むつみ演習場使用開始 | ・12 むつみ小学校完成 |
| 昭和 38・1 むつみ村商工会発足 | 平成 17・2 むつみ村閉村式 |
| ・4 吉部・高俣診療所開設 | ・3 1市2町4村合併 |
| 昭和 41・3 高俣支所・高俣公民館落成 | |
| 昭和 43・4 高俣幼稚園・吉部幼稚園開園 | |
| 昭和 44・12 村章制定 | |
| 昭和 50・4 農村研修所・むつみ診療所完成 | |
| 昭和 52・3 吉部小学校・徳佐高校高俣分校完成 | |
| 昭和 53・10 第1回むつみ村ふるさとまつり | |
| 昭和 55・3 むつみ村社会福祉協議会設立 | |
| ・11 B&Gむつみ海洋センター完成 | |
| 昭和 57・3 むつみ村商工会館完成 | |
| 昭和 58・10 国道315号線阿東むつみ校区開通 | |
| 昭和 59・4 阿武中広域農道完成 | |
| 昭和 60・8 むつみ村庁舎・農村環境改善センター完成 | |
| 村民歌・村民音頭制定 | |
| 昭和 61・4 国道315号線御舟子多覚山トンネル完成 | |
| 昭和 62・4 村獣「野うさぎ」・村鳥「キジ」制定 | |
| ・6 伏馬山ネムの丘キャンプ場オープン | |
| ・9 むつみ村民憲章制定 | |
| 平成 元・4 ひまわり栽培開始 | |
| 平成 3・6 健康いきいきひまわりロード設置 | |
| ・10 高俣中学校学校林でマツタケ狩り | |
| ・11 吉部地区県営圃場整備事業竣工 | |
| 平成 4・4 むつみ中学校開校 | |
| ・6 第1回大光寺ほたるまつり開催 | |
| 平成 6・4 むつみ幼稚園開園式 | |
| 特別養護老人ホーム「むつみ園」開園式 | |
| 平成 7・3 村キャラクターマーク作成 | |
| ・6 奥阿武むつみ太鼓結成 | |
| 平成 8・3 在宅健康管理システム末端機(50台)設置 | |
| むつみ村観光協会発足 | |
| 平成 9・4 村内巡回患者輸送開始(火・金) | |
| ・7 こいこいがんこ村オープン | |
| ・8 生涯学習資料館(旧庁舎)開館 | |
| ・11 吉部地区農業集落排水施設供用開始 | |
| ・12 千石台大根集出荷施設完成 | |
| 平成 10・3 吉部小学校・高俣小学校閉校式 | |
| 福祉の里ふれあいセンター完成(旧吉部中学校) | |
| ・4 むつみ小学校開校式 | |
| 平成 11・7 むつみ昆虫王国オープン | |
| ひまわりロードフェスタ開催 | |
| 平成 12・4 いのししの里おぐにファーム竣工 | |
| ・7 昆虫王国かぶと虫ドーム新設 | |
| 平成 13・6 うり坊の郷katamataオープン | |
| ・8 飛石川水辺の楽校開校式 | |
| 平成 15・3 ネムの丘公園整備完成(ローラーすべり台地) | |

52 旧市町村のあゆみ

旧須佐町

- | | | | |
|----------|--|---------|--|
| 昭和 30・4 | 旧須佐町・旧弥富村が合併し須佐町発足
須佐町章を制定 | 平成 15・4 | 須佐町文化センター竣工 |
| | ・11 北長門海岸国定公園指定 | ・10 | 周南市との友好都市提携(4月22日旧徳山市
が合併により周南市となる) |
| 昭和 31・9 | 江津・尾浦(90世帯481人)が須佐町から田万川
町へ編入 | 平成 16・4 | ふれあいステーション須佐オープン(高齢者・
障害者支援センター開設)
須佐中学校・弥富中学校統合により新生「須
佐中学校」誕生 |
| 昭和 43・4 | 新国道191号開通式 | ・7 | 1市2町4村の合併調印式 |
| | ・11 須佐町明治維新百年記念式挙
行
町民憲章制定
弥富公民館完成 | 平成 17・2 | 須佐町閉町式 |
| 昭和 45・9 | 馬取分校を弥富小学校に統合 | ・3 | 1市2町4村合併 |
| 昭和 46・9 | 須佐町中央公民館が完成 | | |
| 昭和 48・8 | 上三原田植えばやしが県指定無形文化財に指
定 | | |
| 昭和 52・3 | 国道191号須佐バイパス開通(大刈・須佐トン
ネルが開通し、須佐・萩間が約40分で結ばれる) | | |
| 昭和 59・3 | 保健センター完成 | | |
| | ・4 漁業集落環境整備事業・汚水処理施設完成 | | |
| | ・7 鈴野川に農林漁業者等健康増進施設新築完
成 | | |
| 昭和 60・4 | 徳山市との姉妹縁組提携調印 | | |
| | ・10 合併30周年記念として町民歌・町民音頭を制
定 | | |
| | ・11 町花(つつじ・さつき)・町木(ひのき・もくせい)
制定 | | |
| 昭和 61・3 | 漁村センター新築完成
弥富小学校校舎改築完成 | | |
| | ・4 知的障害者更生施設「しんわ苑」開苑 | | |
| 昭和 62・11 | 須佐町歴史民俗資料館完成 | | |
| 平成 3・3 | 国道315号須佐バイパス開通、須佐大橋完成 | | |
| 平成 4・3 | 新港橋竣工 | | |
| 平成 6・3 | 役場新庁舎新築移転(5月1日竣工) | | |
| | ・4 特別養護老人ホーム「すさ苑」開苑
県道須佐湾・高山尾浦線開通 | | |
| 平成 7・7 | 「全国岬サミット」須佐町で開催 | | |
| 平成 8・3 | 弥富診療所須佐出張診療所完成 | | |
| | ・4 須佐湾エコロジーキャンプ場オープン
シーサイドステーション「つわぶきの館」オープ
ン | | |
| 平成 9・3 | 高齢者保健福祉支援センターやまびこ竣工 | | |
| 平成 10・2 | 町立図書館「まなぼう館」オープン | | |
| | ・3 須佐町交流促進センター竣工 | | |
| | ・9 須佐湾フィッシングパークオープン | | |
| 平成 11・3 | 弥富上宮農飲雑用水施設竣工 | | |
| | ・5 須佐湾ダイビングステーションオープン | | |
| 平成 13・3 | 町営火葬場「ともしび苑」開苑 | | |
| | ・4 萩消防署弥富出張所開所
すさ苑高齢者生活福祉センター「寿」・すさ苑
認知症老人グループホーム「はたるの里」完成 | | |
| | ・5 21世紀に残す日本の風景遺産100選にホルン
フェルスが入選 | | |
| 平成 14・11 | 県道益田阿武線 梅ノ木トンネル貫通 | | |

52 旧市町村のあゆみ

旧旭村

- | | | | |
|----------|-------------------------------|---------|--------------------------|
| 昭和 30・4 | 旧明木村・旧佐々並村が合併し旭村発足 | 平成 11・9 | 「下横瀬公民館」「落合の石橋」国の登録文化財指定 |
| | ・7 菅蓋上橋完成 | 平成 12・2 | 村営住宅「すもうば団地」完成、一行政区となる |
| 昭和 31・11 | 役場庁舎(明木)および明木中学校屋内体操場完成 | | ・7 芋郷橋完成 |
| 昭和 32・3 | 明木図書館完成 | 平成 14・3 | 旭村活性化センター完成 |
| | ・6 下長瀬橋完成 | 平成 15・3 | 牛地定住促進団地分譲開始 |
| 昭和 33・1 | 佐々並中学校完成 | | 萩往還交流施設「乳母の茶屋」完成 |
| 昭和 34・1 | 明木小学校完成 | 平成 16・3 | 沖ノ原村営住宅完成 |
| | ・3 古戦場、角力場農道開設 | | ・5 レストステーション「つつじ」オープン |
| | ・5 佐々並ダム完成 | 平成 17・2 | 旭村閉村式 |
| 昭和 36・6 | 旭村商工会発足 | | ・3 1市2町4村合併 |
| | ・7 明木出張診療所開設 | | |
| 昭和 37・7 | 佐々並公民館完成 | | |
| 昭和 43・8 | 佐々並バイパス完成 | | |
| 昭和 44・12 | 旭村章制定(募集による) | | |
| 昭和 47・11 | 国道262号全線開通 | | |
| 昭和 49・3 | 佐々並農協育苗センター完成 | | |
| 昭和 52・5 | 不燃物処理場完成 | | |
| | ・8 国道262号明木バイパス開通 | | |
| 昭和 54・8 | 明木ライスセンター完成 | | |
| 昭和 58・3 | 高齢者コミュニティセンター完成 | | |
| | 矢代農免道路開通 | | |
| | ・4 21世紀の森完成 | | |
| | ・7 健康増進センター完成 | | |
| 昭和 59・9 | 村木「ひのき」村花「つつじ」に決定 | | |
| 昭和 60・2 | 山村広場完成 | | |
| | ・4 旭村民憲章制定 | | |
| 昭和 61・3 | 旭村保健センター完成 | | |
| 昭和 62・2 | 明木農協農産物加工場完成 | | |
| | ・3 菅蓋農免道路開通 | | |
| 昭和 63・3 | 歴史の道「萩往還」国文化財指定 | | |
| 平成 元・7 | 旭村イメージソング「ひとすじの道」「あさひ音頭」完成 | | |
| 平成 2・11 | 第1回旭グリーンアドベンチャーマラソン開催 | | |
| 平成 4・3 | 萩有料道路開通 | | |
| | ・4 特別養護老人ホーム「ちはるえん」開設 | | |
| | ・6 ドイツユーリンゲン・ビルゲンドルフと姉妹提携 | | |
| 平成 6・4 | イベント広場完成 | | |
| | ・6 道の駅「あさひ」オープン | | |
| 平成 7・6 | 第3セクター(有)グリーンファーム旭設立 | | |
| | ・7 旭アクティビティパーク・オートキャンプ場オープン | | |
| 平成 8・3 | 庁舎固定化協議会最終答申により本庁固定 | | |
| | ・4 旭村アクティビティパーク・ナチュラサーキットオープン | | |
| | ・12 本庁舎増改築工事完了 | | |
| 平成 9・3 | 旭村リサイクルセンター完成 | | |
| | 旭村マルチメディアセンター完成 | | |
| 平成 11・3 | 明木診療所、在宅介護支援センター、老人憩いの家完成 | | |
| | 鹿背隧道、国の登録文化財指定(村第1号) | | |

52 旧市町村のあゆみ

旧福栄村

- 昭和 30・4 福川村、紫福村が合併し福栄村発足
 - ・6 福栄村社会福祉協議会設立
 - ・12 第1回福栄村産業祭開催
- 昭和 33・9 福栄村役場新庁舎落成
 - ・11 社会教育推進のため、部落公民館長制度創設
- 昭和 35・10 紫福診療所開所
- 昭和 37・3 福栄村商工会創立
- 昭和 41・4 福栄村章制定
- 昭和 42・7 木造文殊菩薩騎獅像が山口県有形文化財に指定
- 昭和 45・9 福川地区にライスセンター完成
- 昭和 47・3 佐々連鍾乳洞一帯が県より佐々連洞自然保護地区に指定
 - ・8 福栄村コミュニティセンター新築完成
- 昭和 49・2 森田家住宅が国指定重要文化財に指定
- 昭和 50・10 福川診療所竣工
- 昭和 52・9 紫福地区にライスセンター完成
- 昭和 55・3 福栄村老人福祉センター完成
 - ・11 第1回福栄村ふるさとまつり開催
- 昭和 57・4 福栄村村民体育館完成
- 昭和 58・6 村営一般廃棄物処理場(千枚畑)完成
- 昭和 59・5 山の口ダム完工式
- 昭和 60・3 村の文化財に彫刻10件、天然記念物1件を指定
 - ・10 紫福山村広場完成
村民憲章及び村のシンボル制定
- 昭和 63・3 山陰大規模林道「波佐阿武線」の福栄阿武地区間開通
 - ・11 大板山たたら製鉄遺跡が山口県指定史跡に指定
- 平成 元・3 滝の里キャンプ場完成
特別養護老人ホーム「紫福園」完成
- 平成 2・8 村の歌「しあわせのふるさと」「福栄音頭」発表
 - ・11 農産物加工センター「ふくふくセンター」完成
- 平成 4・3 保健センター「すくすくふくえ」完成
 - ・9 県道山口福栄須佐線ふくふくトンネル貫通
- 平成 5・2 村のシンボルマーク公表
 - ・4 押原バイパス開通
- 平成 6・8 美乃越トンネル貫通
- 平成 7・12 大板山たたら製鉄遺跡保存整備完了
- 平成 8・3 農業管理センター開設
 - ・4 福栄中学校開校
 - ・5 県道山口福栄須佐線、掘割・向山間全線開通
 - ・6 国民健康保険福川診療所開所
- 平成 9・4 道の駅「ハピネスふくえ」オープン
- 平成 10・3 「森の館 萩」竣工
 - ・10 平わらび台活性化交流施設「夢る～らる雲海」完成
- 平成 11・4 サンサンひろば公園完成
 - ・12 福栄村在宅介護支援センター完成
- 平成 12・3 穀物乾燥調整貯蔵施設の阿西カントリーエレベーター竣工
木造阿弥陀如来立像が村文化財に指定
- 平成 13・5 広域基幹林道「福萩線」開通
 - ・6 福栄村総合情報施設「FIC」開局
- 平成 14・3 広域消防、萩消防署紫福分遣所完成
 - ・6 紫福ふれあい市(農林水産物直売食材供給施設)竣工
 - ・12 農事組合法人平蕨台共同生産組合、法人として山口県エコファーマー第1号に認定
- 平成 15・1 ケーブルテレビ第3セクター「株式会社北浦21世紀型農村CATVネットワーク」設立
 - ・2 福栄村商工会の商工会館完成
 - ・6 福栄村葉たばこ乾燥貯蔵施設完成
大韓民国全羅南道靈巖郡徳津面と姉妹結縁協定調印
- 平成 16・4 福栄村内の4土地改良区統合、「福栄村土地改良区」発足
 - ・7 1市2町4村の合併調印式
- 平成 17・3 福栄村閉村式
 - ・3 1市2町4村合併

ふるさと萩のすがた（平成28年版）

平成29年1月発行

編集 萩市総務企画部企画政策課

発行 萩市

〒758-8555

山口県萩市大字江向510番地

TEL 0838-25-3431・25-3690

FAX 0838-26-3803

定価 100円